

事業報告書

目 次

【推進項目1】調査研究・提言活動	1
【推進項目2】自立に向けた援助活動	
(1) 生活福祉資金貸付事業	2
(2) 母子家庭等就業・自立支援センター事業	5
(3) 地域生活定着支援センター事業	8
(4) 避難者生活支援事業／生活再建・健康不安相談事業	10
(5) 生活困窮者自立相談支援事業	14
【推進項目3】福祉サービスの利用者支援	
(1) あんしんサポート事業（日常生活自立支援事業）	16
(2) 福祉サービス第三者評価事業	20
(3) 福島県運営適正化委員会	22
【推進項目4】広報啓発、情報提供活動	24
【推進項目5】ボランティア・住民参加活動	
(1) ボランティア・市民活動の振興	25
(2) 長寿社会推進事業	29
(3) 県民介護講座	31
【推進項目6】福祉人材の養成・確保	34
【推進項目7】社会福祉従事者の資質向上	42
【推進項目8】社会福祉従事者の福利厚生への推進	45
【推進項目9】市町村社会福祉協議会との協働・支援	48
【推進項目10】社会福祉施設等との協働・支援	50
【推進項目11】民生委員・児童委員との協働・支援	57
組織基盤・財政基盤・事務局体制	60

基本目標 1 > 変化する福祉ニーズの的確な把握と対応

【推進項目 1】調査研究・提言活動

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①調査研究活動の充実	
ア) 協働した調査研究活動の実施	
「生活支援相談員から見た避難者の生活再建に関する調査」(推進項目 2 関連)	
「福祉の仕事、職場を目指す学生の意識調査」(推進項目 6 関連)	
(後掲)	
1. 生活支援相談員等の見守り・相談活動における避難者(世帯)数等の状況アンケートの実施 (7月16日)	
2. 福祉の仕事、職場を目指す学生の意識調査 調査期間: 4月1日～7月31日 調査対象: 県内各福祉養成校の学生	
②提言活動の充実	
ア) 調査結果の広報と提言活動の実施	
はあとふるふくしま特集による広報	
イ) 社会福祉施策促進委員会の活動の検討 社会福祉施策促進委員会のあり方の検討	
1. 総合企画委員会の開催	
【第1回】 期日: 8月10日 内容: 県議会各会派に対する制度要望及び政策提言案の立案について 福島県社会福祉協議会活動推進計画見直しについて	
【第2回】 期日: 11月13日 内容: 県議会各会派に対する「制度要望及び政策提言」提出の報告 福島県社会福祉協議会第4期活動推進計画の素案について	
【第3回】 期日: 12月9日 内容: 福島県社会福祉協議会第4期活動推進計画(案)について	
2. 県議会各会派への制度要望及び政策提言活動の実施 期日: 9月4日 会派: 福島県議会「福島・みどりの風」、福島県議会民主・県民連合議員会、日本共産党福島県議会議員 団、自由民主党福島県議会議員会、公明党福島県議会議員団、ふくしま未来ネットワーク議員	
3. 平成28年度予算編成に対する県保健福祉部への要望活動 期 日: 9月9日 提出先: 保健福祉部長 回答の受理: 11月17日	
ウ) 種別部会・協議会との連携・協働による提言活動の検討 総合企画委員会による制度要望・政策提言及び活動推進計画のとりまとめ	
上記1の活動において、関係する部会・協議会の委員と共に要望書の提出及び活動推進計画の取りまとめを実施。	

基本目標 2 > その人らしい生活・自立への支援

【推進項目 2】自立に向けた援助活動

(1) 生活福祉資金貸付事業

実施計画／実施項目／当年度実施内容			
事業報告			
①適切な貸付の実施			
ア) 貸付相談への的確な対応			
生活福祉資金及び臨時特例つなぎ資金の貸付実施			

1. 資金の貸付の実施	※ () 内は前年度同期		
(1) 総合支援資金	※金額には、増額決定分を含む		
①生活支援費	21 件	9,912,000 円	(25 件 15,713,000 円)
②住宅入居費	7 件	1,102,032 円	(1 件 95,000 円)
③一時生活再建費	1 件	190,000 円	(2 件 99,000 円)
[合計]	29 件	11,204,032 円	(28 件 15,907,000 円)
(2) 福祉資金			
①福祉費	19 件	11,666,000 円	(28 件 11,552,000 円)
②緊急小口資金	310 件	22,905,000 円	(290 件 21,540,000 円)
[合計]	329 件	34,571,000 円	(318 件 33,092,000 円)
(3) 教育支援資金	100 件	73,227,000 円	(80 件 66,816,000 円)
(4) 不動産担保型生活資金	0 件	0 円	(0 件 0 円)
(5) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金	0 件	0 円	(0 件 0 円)
(5) 臨時特例つなぎ資金	10 件	601,000 円	(15 件 785,000 円)
(6) 生活復興支援資金	※福祉資金福祉費の特例貸付		
①一時生活支援費	0 件	0 円	(0 件 0 円)
②生活再建費	0 件	0 円	(0 件 0 円)
③住宅補修費	0 件	0 円	(0 件 0 円)
[合計]	0 件	0 円	(0 件 0 円)
生活福祉資金貸付審査等運営委員会の開催			
【第 1 回】			
期日：9 月 29 日			
内容：(1) 審査事項 福祉資金（住宅の増改築費）			
(2) 報告事項			
①生活困窮者自立支援法の施行に伴う生活福祉資金貸付制度の改正			
②緊急小口資金（特例貸付）未償還者に対する償還督促はがきの剥離事故			
③生活福祉資金貸付償還状況			
④緊急小口資金（特例貸付）償還状況			
【第 2 回】			
期日：2 月 23 日			
内容：(1) 審査事項 要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付契約の解約申し出について			
(2) 報告事項			
①平成 28 年 2 月 1 日施行の生活福祉資金貸付制度改正について			
②平成 27 年度生活福祉資金貸付状況について			

②債権管理の充実

ア) 滞納世帯の生活状況把握

滞納債権の管理

1. 債権管理の強化

※ () 内は前年度同期

(1) 滞納債権償還督促通知の送付

期日：5月19日

- ①生活福祉資金 1,186件 (1,080件)
- ②離職者支援資金 56件 (60件)
- ③総合支援資金 722件 (674件)
- ④臨時特例つなぎ資金 62件 (64件)

期日：11月16日

- ①生活福祉資金 1,163件 (1,101件)
- ②離職者支援資金 57件 (53件)
- ③総合支援資金 763件 (704件)
- ④臨時特例つなぎ資金 62件 (62件)

(2) 滞納世帯に対する償還指導〈債権件数〉

- ①電話による指導 559件 (771件)
- ②借受世帯訪問 2,272件 (2,326件)
- ③償還滞納世帯面接会 63件 (84件)

- (3) 償還猶予の承認 3件 (8件)
- (4) 延滞利子免除の決定 1件 (2件)
- (5) 償還免除の決定 100件 (86件)

うち、緊急小口資金(特例貸付)74件(58件)

緊急小口資金(特例貸付)の債権管理

【貸付件数】 25,016件 ※3月末現在

【償還完了】 12,400件(償還未完了件数 12,616件)

【総貸付額】 3,543,670,000円

【償還金額】 2,021,253,174円(償還率57.04%)

- 1. 償還等に関する電話相談 1,521件(2,720件) ※ () 内は前年度同期
- 2. 借受世帯訪問 1,463件(1,263件)
- 3. 償還滞納世帯面接会 9件 (41件)
- 4. 宛先不在世帯の住所等調査 696件 (735件)
- 5. 償還免除の決定 74件 (58件) 再掲
- 6. 滞納債権償還督促通知の送付(9月30日) 13,081通、(2月29日) 11,322通、

③実施体制の整備

ア) 相談機能の充実

市町村社協担当職員研修会の開催

1. 生活福祉資金制度改正説明会

期日：8月25日 参加者：82名(郡山ユラックス熱海)

2. 生活福祉資金担当職員研修会

期日：2月17日 参加者：52名(県総合社会福祉センター)

会議・研修会等への参加

- 1. 生活福祉資金担当部課長会議(4月23~24日 東京都)
- 2. 全国生活福祉資金貸付事業担当者研修会(7月2~3日 東京都)

- | |
|---|
| 3. 北海道・東北ブロック生活福祉資金貸付事業運営協議会（9月14～15日 青森県）
4. 全国生活福祉資金貸付事業運営研究協議会（10月29～30日 東京都） |
| 関係機関との連携 |
| 1. 関係機関・団体等への生活福祉資金貸付制度説明
（1）楢葉町民生児童委員協議会7月定例会（7月8日 いわき市）
（2）福島市清水方部民生児童委員協議会8月定例会（8月20日 福島市） |

基本目標 2 > その人らしい生活・自立への支援

【推進項目 2】 自立に向けた援助活動

(2) 母子家庭等就業・自立支援センター事業

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①無料職業紹介事業の充実	
ア) 就業相談体制の充実	
職業相談会の実施	
1. 就職相談会の開催 (5 方部)	相談人数計：48 名 (24 回開催)
(1) 福島会場 (県総合社会福祉センター)	
期日：4 月 15 日、5 月 21 日、6 月 15 日、7 月 13 日、9 月 7 日、10 月 19 日、11 月 18 日、12 月 2 日、1 月 6 日、2 月 8 日、3 月 16 日	
相談人数計：23 名 (11 回開催)	
(2) 須賀川会場 (県中保健福祉事務所)	
期日：5 月 13 日、7 月 8 日、11 月 11 日、1 月 13 日	
相談人数計：8 名 (4 回開催)	
(3) いわき会場 (いわき市総合保健福祉センター)	
期日：6 月 24 日、10 月 28 日、12 月 16 日、2 月 17 日	
相談人数計：8 名 (4 回開催)	
(4) 会津若松会場 (会津保健福祉事務所)	
期日：6 月 11 日、8 月 6 日、10 月 8 日、12 月 10 日	
相談人数計：8 名 (4 回開催)	
(5) 南相馬会場 (相双保健福祉事務所)	
期日：9 月 30 日	
相談人数計：1 名 (1 回開催)	
広報・啓発事業の実施	
1. ひとり親家庭のお母さん・お父さんのための就職活動ガイドブック 500 部作成	
2. 求職者向けリーフレットの作成・配布	
配布先：児童扶養手当受給者 (市町村経由) 20,045 枚	
主任児童委員 315 枚	
3. 情報誌等への広告掲載	
こどもたちと地域をつなぐ元気応援情報誌「元気ッズ! ふくしま 7 月号」	
こどもたちと地域をつなぐ元気応援情報誌「元気ッズ! ふくしま 12 月号」	
ガイドポスト VOL. 1566	
4. 県政ラジオ及び県政情報コーナーを活用した広報・啓発	
県政ラジオ 12 月 21 日放送「ひとり親家庭の皆さんのための就労支援について」	
県政情報コーナーへのひとり親就労支援カードの設置	
配布先：8 月 106 店舗 (ヨークベニマル 2 店舗、ローソン 104 店舗) 計 1,140 枚	
12 月 490 店舗 (イトーヨーカ堂 3 店舗、ヨークベニマル 3 店舗、イオン 5 店舗、東邦銀行 106 店舗、セブンイレブン 373 店舗) 計 5,780 枚	
5. 「はあとふる・ふくしま」による広報・啓発	
毎号掲載 (就職相談会日程案内)	

会議・研修会等への参加（随時 通年）

1. 平成 27 年度母子自立支援員等業務研修会
(7 月 8 日・2 月 19 日 福島市 福島県主催)
2. ひとり親自立支援プログラム事業内容説明訪問
(4 月 6 日 白河市役所、白河ハローワーク、須賀川市役所、福島ハローワーク、
須賀川ハローワーク、県中保健福祉事務所、福島市保健福祉センター)
(4 月 9 日 ハローワーク会津若松、会津若松市役所、会津保健福祉事務所、
ハローワーク喜多方、喜多方市役所)
(4 月 24 日 いわき市総合保健福祉センター、いわき市役所、平地区保健福祉センター、ハローワ
ーク平・いわき・勿来、小名浜地区保健福祉センター)
(5 月 27 日 原町子育てセンター、原町保健センター、原町聖愛保育園、
相馬市役所)
3. ひとり親自立支援プログラム事業説明会
(4 月 7 日、4 月 28 日、8 月 6 日、11 月 5 日 福島市 福島県主催)
4. フリーター就職支援セミナー
(7 月 16 日 福島市 福島労働局・若年者地域連携事業事務局主催)
5. 東北・北海道ブロック母子家庭等就業・自立支援センター職員養成セミナー
(11 月 6 日 仙台市)
6. 職業紹介事業の適正な運営のためのセミナー
(11 月 17 日 郡山市 福島労働局主催)
7. 平成 27 年度養育費等の相談に関する地域研修（東北地域）
(2 月 4 日 仙台市 養育費相談支援センター主催)

イ) 求人情報の提供

就業情報提供事業の実施（随時 通年）

- | | | |
|--------------|-------------------|---------------|
| 1. 新規求人数 | 180 件 (317 件) | ※ () 内は前年度同期 |
| 2. 求職相談件数 | 1,660 件 (2,418 件) | |
| 3. 新規求職登録人数 | 178 名 (257 件) | |
| 4. 紹介状発行件数 | 44 件 (58 件) | |
| 5. 就職人数 | 70 名 (121 名) | |
| 6. 求人情報等提供件数 | 6,059 件 (4,823 件) | |

ウ) 求人の開拓

求人の開拓（随時 通年）

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. 企業開拓訪問等（求人開拓）件数 | 411 件 (826 件) |
| 2. 求人情報数（就職開拓情報数） | 448 件 (1,818 件) |
| 3. マッチング件数 | 11 件 (13 件) |

②就業意識の啓発と能力開発事業の充実

ア) 自立に向けた就業意識の向上

ひとり親自立支援プログラム策定事業の実施

- | | |
|---------------------------|---------------|
| 1. プログラム策定人数 | 81 名 (79 名) |
| 2. 面接実施件数 | 139 件 (130 件) |
| 3. 生活保護受給者等就労自立促進事業への移行人数 | 15 名 (63 名) |
| 4. 就職人数 | 42 名 (60 名) |

イ) 能力開発のための講習会の実施

個別講習の実施

1. 応募書類作成個別講習 48 名

基本目標 2 > その人らしい生活・自立への支援

【推進項目 2】自立に向けた援助活動

(3) 地域生活定着支援センター事業

実施計画／実施項目／当年度実施内容						
事業報告						
①地域生活定着支援センター事業の実施						
ア) 特別調整対象者等への支援						
コーディネート業務・フォローアップ業務						
1. 特別調整対象者等の依頼人数（一般調整対象者 1 名含む）						
30 名（高齢 19 名、知的障がい 6 名、精神障がい 4 名、身体障害 1 名）						
※県内保護観察所からの依頼 26 名、県外保護観察所等からの依頼 4 名						
2. 退所後の受入先帰住（26 年度特別調整対象者も含む）						
32 名（高齢 17 名、知的障がい 7 名、身体障がい 2 名、精神障がい 6 名）						
救護施設	養護老人ホーム	高齢関係施設	障がい関係施設	アパート	更生施設等	その他
3	3	6	7	5	3	5
3. 支援辞退						
2 名						
4. 面接・支援実施状況（面接、訪問調整等）						
矯正施設面接	市町村（行政）	相談事業所	受入施設等	その他の機関	退所後対応	合計
104	37	11	19	29	205	405
相談支援業務						
相談支援ケース						
15 ケース						
関係機関連絡会議の開催						
1. 福島市関係機関連絡会議（12 月 16 日 福島市 38 名）						
2. 郡山市関係機関連絡会議（1 月 15 日 郡山市 41 名）						
身寄り等のない社会的弱い立場の方々の居住地確保のあり方検討会等の開催・協力						
1. 住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅入居支援に関する合同学習会への参加（8 月 3 日 福島市）						
2. 県居住支援協議会主催高齢者等地域見守りネットワーク会議への参加（2 月 10 日 郡山市）						
広報啓発活動						
1. 会議・研修等での周知活動						
（1）福島県障がい児者福祉施設協議会 役員総会（4 月 22 日 郡山市）						
（2）分野別基幹センター研修（知的・触法）（5 月 29 日 会津若松市）						
（3）福島県社会福祉士会会員研修（7 月 17 日 郡山市）						
（4）法を犯した障がい者への支援研修会「司法と福祉の連携」（9 月 28 日 福島市）						
（5）医療観察制度運営連絡協議会（11 月 13 日 郡山市）						
2. 矯正施設を退所した高齢者・障がい者の支援研修会（1 月 19 日 郡山市 131 名）						

※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容
会議の開催

1. 福島県地域生活定着支援センター運営推進委員会（2月9日 福島市）

関係会議・研修等への参加

1. 高齢又は障害等を有するために自立が困難な受刑者等への地域生活定着促進事業等にかかる関係機関連絡会議（4月21日、5月12日、6月9日、7月21日、8月27日、9月29日、10月20日、11月24日、12月15日、1月26日、2月16日、3月17日 福島市）
2. 一般社団法人全国地域生活定着支援センター協議会定期総会（6月19日 東京都）
3. 北海道・東北ブロックセンター会議及び研修会（6月25日～26日 秋田市）
4. 高齢者等安心すまいセミナー（8月8日 郡山市）
5. 福祉のサービスを必要とする罪を犯した知的障害者等の地域生活支援を行う施設職員等研修会（9月16日～18日 東京都）
6. 県触法者支援研修会（10月10日、1月30日 福島市）
7. 社協関係者連絡会議（10月29日～30日 青森市）
8. 市町村知的障がい者福祉担当者研修会（11月13日 郡山）
9. 生きにくさを抱えた知的障がい者を支援し続けるための人材育成研修（1月25日 仙台市）
10. 第6回現任者等スキルアップ研修（1月26・27日 大宮市）
11. 女子刑務所のあり方研究委員会との協議（2月10日 福島市）
12. 北海道・東北ブロックセンター会議（2月23日 札幌市）
13. 北海道・東北管内刑務所出所者等に対する福祉支援に係る事例研究会（2月24日 札幌市）
14. 「更生支援計画をつくる」出版記念セミナー（3月6日 東京都）

基本目標 2 > その人らしい生活・自立への支援

【推進項目 2】自立に向けた援助活動

(4) 避難者生活支援事業／生活再建・健康不安相談事業

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
①被災者・避難者の生活支援
ア) 生活支援相談員の階層・テーマ別研修の実施
生活支援相談員基礎研修の開催
【第1回】 6月4日～5日 参加者：82名（清陵山倶楽部）
【第2回】 10月22～23日 参加者：25名（ビッグパレットふくしま）
主任生活支援相談員研修の開催
【第1回】 6月12日 参加者：30名（県男女共生センター）
【第2回】 12月14日 参加者：30名（県総合社会福祉センター）
生活支援相談員テーマ別研修の開催
【第1回】 7月15日 参加者：101名（ビッグパレットふくしま）
【第2回】 9月10日 参加者：87名（ビッグパレットふくしま）
【第3回】 11月27日 参加者：92名（ビッグパレットふくしま）
放射線リスクコミュニケーション研修の開催【新規】
【第1回】 5月28日 参加者：25名（南東北総合卸センター）
【第2回】 5月29日 参加者：27名（県総合社会福祉センター）
【第3回】 6月18日 参加者：19名（大熊町社会福祉協議会）
【第4回】 6月19日 参加者：22名（南東北総合卸センター）
【第5回】 7月16日 参加者：33名（二本松市福祉センター）
【第6回】 7月17日 参加者：12名（南東北総合卸センター）
【第7回】 8月7日 参加者：22名（原町商工会議所）
【第8回】 9月18日 参加者：17名（市民情報交流センター）
【第9回】 10月9日 参加者：30名（いわき市社会福祉センター）
合計：207名
イ) 避難者の生活再建に向けた調査等の実施
避難者の生活再建に関する調査の実施
1. 生活支援相談員等の見守り・相談活動における避難者（世帯）数等の状況アンケート（7月16日）
2. 生活支援相談員の募集の有無についての調査（8月19日）
3. 生活支援相談員の採用予定に関する調査（9月24日）
4. 生活支援相談員の増員及び計画人数に関する調査（10月2日）
5. 避難者支援での「個人情報の取扱い」に関する調査（11月6日）
6. 生活支援相談員活動による避難住民生活の現状調査（第4回）（1月26日）
7. 生活支援相談員等の相談活動における要支援対象者数等アンケート（2月18日）
ウ) 生活支援相談員活動の総合的支援
生活支援相談員配置市町村社協連絡会議の開催
【第1回】 7月8日（ビッグパレットふくしま）
【第2回】 9月8日（南東北総合卸センター）
【第3回】 2月9日（福島県総合社会福祉センター）

避難元及び避難先社協の地区連絡会議の開催
1. 地区別 実施回数：48 回（福島地区・安達地区・郡山市・三春町・白河地区・会津若松市・相馬市・いわき市） 2. 避難社協生活支援相談員全体会 実施回数：34 回（南相馬市・富岡町・双葉町） 3. 避難者生活支援・相談センター月例報告会 実施回数：9 回
避難者（被災者）生活支援調整会議（仮称）の開催【新規】
1. 県域：6 月 12 日（福島グリーンパレス）、2 月 9 日（福島県総合社会福祉センター） 2. 地区：福島地区（9/24）、安達地区（11/26、2/19）
避難者生活再建支援システムの運用【新規】
1. システム導入社協（10 社協 南相馬市・田村市・葛尾村・浪江町・新地町・川俣町・川内村・広野町・双葉町・富岡町） 2. システムの構築と運用に関する説明会 5 月 20 日（南東北総合卸センター） 3. システム改修に関する会議 第 1 回（10/7） 第 2 回（1/27） 4. システム導入等に関する打ち合わせ 実施回数：46 回
市町村社協訪問支援事業の実施
1. 市町村社協・生活支援相談員活動支援 実施回数：15 回 2. 復興公営住宅（コミュニティ交流員）担当部署との会議 実施回数：4 回
生活支援相談員活動用 P R 事業の実施
1. ホームページでの生活支援相談員の活動等を紹介（毎月 2 回） 2. 広報誌での生活支援相談員の活動を掲載（はあとふるふくしま 9 月号、3 月号） 3. 新聞及び等求人紙での生活支援相談員の活動及び求人広告を掲載（9 月～10 月、2 月～3 月）
※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容 全国・他県被災地との連絡会・セミナーへの出席等
1. 県北専門職チーム定例会（毎月） 2. 放射線相談に関するサポート体制に係る打ち合わせ（6 月 30 日 福島市） 3. 「心のケア」三県合同研修会（7 月 17 日 郡山市） 4. 住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅入居支援に関する合同学習会（8 月 3 日 福島市） 5. 相談員制度の運用に関する実務者会合（8 月 26 日 いわき市） 6. 第 1 回福島県被災者健康支援活動ネットワーク会議（10 月 21 日 福島市） 7. 福島大学福島未来学 出前講座（10 月～12 月 二本松市・郡山市） 8. 「福島におけるよりそい支援」生活困窮者支援・自殺対策フォーラム（10 月 26 日 福島市） 9. 復興庁「心の復興」研修交流会（12 月 17 日 郡山市） 10. 被災者生活支援の基礎研修と災害公営住宅への転換期における研修（1 月～3 月 福島市他） 11. 被災 3 県社協情報共有会議（1 月 20 日 仙台市） 12. 第 2 回福島県被災者健康支援活動ネットワーク会議（2 月 1 日 福島市） 13. 福島県被災者の心のケア支援事業運営委員会（2 月 2 日 福島市） 14. 高齢者等地域見守りネットワーク会議（2 月 10 日 郡山市） 15. 東日本大震災復興支援シンポジウム「こころの復興を求めて」（2 月 14 日 いわき市） 16. 被災 3 県社協生活支援相談員活動研修会（2 月 15 日 仙台市） 17. ファシリテーション講座（2 月 25 日 福島市）

避難者自立支援中期ビジョンの策定

1. 目的 東日本大震災から4年が経過し、避難者自立に向けた課題は多様化・複雑化している。そうした中、本会としての避難者自立促進への中期的な方針を示す必要が出てきている。そこで、避難者支援活動に取り組んでいる関係市町村社会福祉協議会の避難者支援活動の目安となる計画、及び本会の活動推進計画の下位計画として策定した。
2. 策定経過 事務局内整理・検討：8月～10月 郵送による意見聴取：11月2日～13日
3. 策定日 12月24日

避難者支援中期ビジョン策定及び実行支援

1. 目的 東日本大震災及び東京電力第一原子力発電所事故による避難者の生活支援及び相談活動を行うにあたり、その目標と実施方法を内容とする中期ビジョンの策定支援及び策定済みビジョンの実行支援をした。
2. 委託業者 一般社団法人RCF（東京都港区）
3. 業務内容
 - (1) ビジョン策定支援：川内村社協、葛尾村社協
 - (2) ビジョン実行支援：南相馬市社協、双葉町社協

【生活支援相談員の活動状況】

1. 市町村社協・生活支援相談員の配置状況（3月1日現在）

28市町村社協に267名の生活支援相談員が配置されている。今年度当初では390名の配置を計画しており、不足している生活支援相談員の確保が課題となっている。

生活支援相談員の確保が困難となっている要因の一つに、配置にかかる財源が単年度ごとに措置されており、雇用が不安定で身分保障がないことが挙げられるため、生活支援相談員を継続して雇用できるような仕組みづくりについて県へ強く要望している。

2. 市町村社協・生活支援相談員の活動状況（3月31日現在）

(1) 訪問活動の状況

訪問活動において把握した要援護世帯に対する延べ訪問世帯数（65,443世帯）、様子伺い（509,561件）、訪問したが留守（317,289件）を合計すると892,293件の訪問活動を行っている。生活支援相談員は2人組での活動が主であるため、概ね446,146件の実訪問活動を実施している。

※（ ）内は前年度同期

家族構成	訪 問 数	
	対象世帯数	延べ訪問世帯件数
① ひとり暮らし（別居の家族なし）	3,247 （ 3,148）	7,058 （ 5,533）
② ひとり暮らし（別居の家族あり）	9,329 （ 8,357）	18,605 （16,029）
③ 高齢者・障害者のみ世帯（夫婦等）	9,034 （ 8,766）	13,654 （13,827）
④ 高齢者・障害者がいる世帯	12,307 （12,412）	15,963 （16,827）
⑤ 母子・父子世帯	396 （ 353）	717 （ 479）
⑥ 乳幼児がいる世帯	978 （ 1,287）	1,189 （ 1,431）
⑦ その他同居家族有り	6,229 （ 6,830）	8,257 （ 8,244）
合 計	41,520 （41,153）	65,443 （62,370）

(2) 訪問活動による相談受付内容

要援護世帯への訪問活動による相談内容では、「日常生活」に関する相談が最も多く全体の35.6%、次いで「健康・医療」（29.1%）の順となっている。その他、「家族」や「住居」に関する相談内容も増加傾向にある。（複数回答）

※（ ）内は、前年度のデータ

内 容	件数	割合（%）
1. 日常生活	59,587 （ 54,998）	35.6% （33.6%）
2. 健康・医療	48,767 （ 42,679）	29.1% （26.1%）
3. 介護	4,925 （ 5,065）	3.0% （3.1%）
4. 家族	21,043 （ 20,188）	12.6% （12.3%）
5. 制度	3,351 （ 1,918）	2.0% （ 1.2%）
6. 金銭問題	1,188 （ 1,151）	0.7% （ 0.7%）
7. 法律	155 （ 182）	0.1% （ 0.1%）
8. 就労	3,215 （ 3,323）	1.9% （ 2.0%）
9. 住居	16,515 （ 14,707）	9.9% （ 9.0%）
10. その他	8,594 （ 19,552）	5.1% （11.9%）
合 計	167,340 （163,763）	100.0% （100.0%）

基本目標 2 > その人らしい生活・自立への支援

【推進項目 2】自立に向けた援助活動

(5) 生活困窮者自立相談支援事業【新規】

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①生活困窮者の自立支援 ア) 自立相談支援事業の実施 相談窓口の設置 県より県内 46 町村を対象として事業を受託し、新たに相談窓口として「生活自立サポートセンター」を設置した。 【福島（本所／県北・相双）】 主任相談支援員 1 名、就労支援員 1 名、相談支援員 2 名を配置（計 4 名） ※毎週水曜日に相双保健福祉事務所に駐在 【県中・県南事務所】 主任相談支援員 1 名、就労支援員 2 名、相談支援員 2 名を配置（計 5 名） 【会津事務所（会津・南会津）】 主任相談支援員 1 名、就労支援員 2 名、相談支援員 2 名を配置（計 5 名） ※南会津において冬期間 1 泊 2 日の現地駐在による相談実施（1 月～3 月 3 回）	
支援計画策定、支援調整会議の開催	
1. 支援調整会議 合計 47 回 【県北・相双】 14 回（大玉村、新地町、桑折町、国見町、川俣村、大玉村、川俣町、桑折町、新地町、国見町、桑折町、国見町、大玉村、川俣町） 【県中・県南】 13 回（古殿町、矢吹町、西郷村、石川町、三春町、小野町、矢祭町、塙町、棚倉町、鏡石町、三春町、小野町、中島村） 【会津・南会津】 20 回（会津美里町、猪苗代町、湯川村、南会津町、金山町、西会津町、猪苗代町、下郷町、柳津町、南会津町、北塩原町、猪苗代町、西会津町、会津坂下町、下郷町、会津坂下町、西会津町、金山町、下郷村、南会津町） 2. 支援計画策定 合計 128 件 【県北・相双】 37 件 【県中・県南】 47 件 【会津・南会津】 44 件	
管内町村・社協職員への研修の実施	
1. 町村及び民生委員に対する事業説明 【県北・相双】 新地町、楢葉町、川内村、広野町、飯館村、川俣町 【県中・県南】 対象全町村 【会津・南会津】 南会津町、下郷町、柳津町、会津美里町 2. 市町村社会福祉協議会職員等への研修 (1) 生活支援相談員（8 月 21 日 大熊町） (2) あんしんサポート生活支援員（8 月 21 日 会津若松市社協） (3) 介護職員（7 月 15 日 会津若松市、南会津町） (4) 生活支援相談員テーマ別研修（11 月 27 日 ビックパレットふくしま）	

3 事務所連絡会議の開催

偶数月末に主任会議を開催

会議・研修会等への参加

1. 生活自立サポートセンター職員研修会

第1回 期日：7月17日 参加者：14名

内容：相談業務の実務、事例検討

第2回 期日：2月12日 参加者：12名

内容：就労支援員研修（国）伝達研修

2. 各地域で行われた関係業務研修への参加

(1) 住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅入居支援に関する合同学習会

(8月3日 福島市)

(2) ひきこもり支援者向けセミナー（8月6日 郡山市、8月7日 白河市）

(3) 生活福祉資金貸付制度改正説明会（8月25日 郡山市）

(4) 主任相談支援員スキルアップ研修（東京都12月8日～9日、3月15日～16日）

(5) 主任相談支援員伝達研修（2月8日 郡山市）、相談支援員伝達研修（2月10日 郡山市）

(6) 生活困窮者自立支援制度人材養成研修に関わる研修（3月15日 東京都）

※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容

関係機関・団体との連携

1. 事業の周知・広報

(1) 3事務所共通リーフレット5,000部作成・配布（5月）

(2) 3事務所ごとのポスター300部作成・配布（6月）

(3) 町村役場窓口配付用カード26,100枚作成・配布（11月）

2. 民生児童委員協議会への協力依頼

【県北・相双】 民生児童委員協議会での対象者紹介の依頼（県北地区）、チラシの全戸配布

【県中・県南】 全町村民生児童委員協議会での事業説明、対象者紹介の依頼

【会津・南会津】 全町村民生児童委員協議会での対象者紹介の依頼、民生委員からの紹介対象者に関するヒアリング

3. フードバンクに関する基本協定の締結

8月18日に、生活協同組合連合会コープ東北サンネット事業連合とフードバンクに関する基本協定を締結した。

〔フードバンク利用状況〕 84世帯 219名

基本目標 2 > その人らしい生活・自立への支援

【推進項目 3】福祉サービスの利用者支援

(1) あんしんサポート事業（日常生活自立支援事業）

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①全市町村社協実施	
ア) 業務説明会等の開催	
市町村社協への業務委託（4月～3月）	
全市町村社協へ業務を委託	
市町村社協連絡会議の開催（5月）	
期日：6月9日 参加者：42名（県総合社会福祉センター）	
内容：26年度事業実施状況、27年度事業実施内容、成年後見制度と社会福祉協議会、意見交換 等	
市町村社協への現地支援 相談対応、契約等支援（随時 通年）	
・二本松市社協（8月25日） ・小野町社協（8月6日） ・喜多方市社協（9月16日） ・会津美里町社協（9月16日） ・下郷町社協（8月10日） ・相馬市社協（6月23日、3月17日） ・浪江町社協（6月30日） ・須賀川市社協（7月2日） ・会津若松市社協（12月18日） ・会津坂下町社協（8月20日、12月18日） ・金山町社協（8月5日） ・南相馬市社協（5月21日） ・川内村社協（11月3日） ・いわき市社協（4月22日）	
契約締結審査会の開催（6回）	
契約締結能力に疑義があるケースについて専門的見地から審査会を開催し適切な支援に努める。	
【第1回】	
期日：5月12日	
内容：平成27年3月～4月の契約ケース27件、解約ケース8件の協議等	
【第2回】	
期日：7月7日	
内容：平成27年5月～6月の契約ケース18件、解約ケース7件の協議等	
【第3回】	
期日：9月8日	
内容：平成27年7月～8月の契約ケース14件、解約ケース9件の協議等	
【第4回】	
期日：11月10日	
内容：平成27年9月～10月の契約ケース21件、解約ケース14件の協議等	
【第5回】	
期日：1月12日	
内容：平成27年11月～12月の契約ケース13件、解約ケース16件の協議等	
【第6回】	
期日：3月8日	
内容：平成28年1月～2月の契約ケース35件、解約ケース9件の協議等	

県への予算確保の要望活動の実施 9月9日に、平成28年度県予算編成に関し「日常生活自立支援事業の補助額増及び生活保護受給者支援事業費の適正な補助額確保」について要望した。
イ) 事務軽減の検討実施 システム導入及び手続き様式の改定検討 手続き様式の改訂を随時検討
②関係者が潜在的利用者を発掘する取り組み ア) 市町村社協担当職員の相談援助技術の向上 市町村社協新規担当職員等業務内容説明会の開催 期日：6月9日 参加者：19名 (県総合社会福祉センター) 内容：あんしんサポートと成年後見制度の概要・あんしんサポート社協専門員(担当者)としての業務内容について
担当職員研修会の開催(1回) 社会福祉協議会担当者(専門員)に対する研修実施。 期日：2月29日 参加者：29名 (県総合社会福祉センター) 内容：「相談援助専門職の心得と対人援助職の基本的視点」 「相談援助専門職のスキルアップのために必要な視点」
事例検討会の開催(6回) 実践の振り返りと担当者間の事例の共有により、課題対応力の向上を図る。 契約締結審査会の際に開催。 【第1回】5月12日 10名 【第2回】7月7日 13名 【第3回】9月8日 12名 【第4回】11月10日 10名 【第5回】1月12日 8名 【第6回】3月8日 8名
生活支援員新規委嘱者研修会の開催 新規生活支援員への事業理解を図るため、事業の基本的内容の研修実施。 ・いわき市社協(4月22日) 5名 ・相馬市社協(6月23日) 6名 ・須賀川市社協(7月2日) 2名 ・会津坂下町社協(8月20日) 1名 ・二本松市社協(8月25日) 3名 ・福島市社協(10月9日) 1名 ・郡山市社協(3月2日) 2名 ・いわき市社協(3月29日) 2名 ・南相馬市社協(3月30日) 9名
生活支援員実働者研修会の開催(1回) 生活支援員(実働者)に対する研修実施。 期日：7月30日 参加者：61名 (ビッグパレットふくしま) 内容：「援助者としての基本的態度」

イ) 関係者等が潜在的利用者を発見するための周知活動 パンフレット作成 関係機関配布用 20,000 部を作成し関係機関に配布	県民、関係機関・団体等への制度周知（随時 通年） 関係機関・団体からの要請によりあんしんサポート並びに成年後見制度の説明を実施。 ・県生活保護担当課長・査察指導員会議（4月8日）50名 ・訪問介護員初任者研修（5月14日）115名 ・「ひばりすこやか学級」第1回講座「市民後見人講座」（5月27日）30名 ・磐梯町民生児童委員協議会定例会（9月25日）15名 ・福島県社会福祉士会「福祉関係者のための成年後見活用講座」（10月22日）80名 ・富岡町民生委員協議会定例会（11月24日）30名 ・南相馬市社協市民後見人養成講座（2月24日）22名 ・相馬市社協主催権利擁護・ほっとネット協力員養成講座（3月17日）15名
③成年後見制度利用促進 ア) 本事業と成年後見制度の周知 関係機関連絡会議の開催（1回） あんしんサポートの円滑は業務執行と、成年後見制度との連携を図るため、家庭裁判所・弁護士会・司法書士会・社会福祉士会・市町村行政等との会議を開催する。 期日：2月22日 参加者：20名 内容：あんしんサポート（日常生活自立支援事業）の概況 福島県における成年後見関係事件の概況 権利擁護に関する関係機関等の取組み状況について	権利擁護セミナー（1回） 成年後見制度の周知を図るとともに、地域社会全体で支える権利擁護のあり方や成年後見が活かされる取組み等について取上げる。 期日：3月4日 会場：ビッグパレットふくしま 参加者：72名 内容：【講演】「高齢者・障がい者の権利擁護の現状と課題」 （講師） 東北福祉大学 総合マネジメント学部 准教授 菅原 好秀 氏 【実践報告】「高齢者・障がい者の権利擁護・成年後見活動の実際」 （講師） 上伊那成年後見センター（長野県） 所長 矢沢 秀樹 氏
イ) 本事業から成年後見制度移行のシステムづくり 本事業から成年後見制度への円滑な運用の検討（通年） 家庭裁判所主催「家事関係機関との連絡協議会」への出席（5月20日）	ウ) 市民後見人養成及び法人後見実施に向けての取り組み 市民後見人養成講座の開催（6回） 今後ますます増加する成年後見制度利用者に対応するため、特に身上監護を担う市民による後見人等が担える人材を養成するため本講座を開催 会 場：白河市立図書館 期 日：9月24日、9月30日、10月7日、10月14日、10月20日、10月28日 受講者：22名 修了者：20名

成年後見人等監督人の受任体制の整備

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、認知症や障がい等により判断能力が不十分となった場合の成年後見制度の適切な利用を支援するため、家庭裁判所と調整し受任する。

※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容
会議・研修会等への参加

1. 都道府県・指定都市社協日常生活自立支援事業所長会議（5月29日 東京都）
2. 社会福祉協議会活動全国会議（6月10～11日 東京都）
3. 住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅入居支援に関する合同学習会（8月3日 福島市）
4. 北海道・東北ブロック道県指定都市日常生活自立支援事業担当者会議（1月21～22日 仙台市）

【問合せ・相談件数、契約件数】 ※平成28年3月31日現在、（ ）内は前年度同期。

	計	高齢者 (認知症等)	知的障がい 者など	精神障がい 者など	不明・その他	その他相談
問合せ・相談 件数	19,705 件 (17,248 件)	7,177 件 (7,499 件)	5,287 件 (4,313 件)	5,069 件 (3,196 件)	2,172 件 (2,240 件)	0 件 (0 件)
初回相談件数	355 件 (359 件)	187 件 (217 件)	41 件 (41 件)	83 件 (62 件)	44 件 (39 件)	0 件 (0 件)
契約件数	117 件 (106 件)	61 件 (58 件)	21 件 (18 件)	34 件 (28 件)	1 件 (2 件)	

【契約件数の累計】 ※平成28年3月31日現在、（ ）内は前年度同期。

	計	高齢者 (認知症等)	知的障がい 者など	精神障がい 者など	不明・その他
契約件数(事業開始以来件数)	925 件 (808 件)	526 件 (465 件)	167 件 (146 件)	159 件 (125 件)	73 件 (72 件)
解約件数(事業開始以来件数)	498 件 (434 件)	345 件 (302 件)	62 件 (54 件)	50 件 (39 件)	41 件 (39 件)
実利用件数	426 件 (373 件)	193 件 (163 件)	103 件 (91 件)	105 件 (86 件)	25 件 (33 件)
契約準備件数	37 件 (26 件)	17 件 (14 件)	6 件 (5 件)	13 件 (7 件)	1 件 (0 件)

基本目標 2 > その人らしい生活・自立への支援

【推進項目 3】福祉サービスの利用者支援

(2) 福祉サービス第三者評価事業

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①福祉サービス第三者評価事業の実施	
ア) 福祉サービス第三者評価の受審促進	
福祉サービス第三者評価事業の実施（通年）	
1. 申込みの受付 (1) あづま授産所（障害福祉サービス事業所） (2) 梁川保育園（保育所） (3) いなわしろホーム（特別養護老人ホーム） (4) アガッセ（障害者支援施設） (5) 羽山荘（特別養護老人ホーム） (6) 野の花ホーム（障害者支援施設） (7) 青葉学園（児童養護施設） 2. 評価調査（事前訪問・訪問調査・事後訪問） (1) あづま授産所（事前訪問 6 月 18 日、訪問調査 7 月 29 日・8 月 4 日、事後訪問 10 月 13 日） (2) 梁川保育園（事前訪問 6 月 30 日、訪問調査 8 月 31 日・9 月 1 日、事後訪問 11 月 6 日） (3) いなわしろホーム（事前訪問 6 月 25 日、訪問調査 9 月 30 日・10 月 1 日、事後訪問 12 月 11 日） (4) アガッセ（事前訪問 8 月 18 日、訪問調査 10 月 22 日・23 日、事後訪問 1 月 12 日） (5) 羽山荘（事前訪問 9 月 30 日、訪問調査 11 月 25 日・26 日、事後訪問 2 月 2 日） (6) 野の花ホーム（事前訪問 10 月 9 日、訪問調査 12 月 9 日・10 日、事後訪問 3 月 2 日） (7) 青葉学園（事前訪問 12 月 7 日、訪問調査 1 月 28 日・29 日、事後訪問 3 月 29 日） 3. 評価審査委員会の開催 (1) 4 月 16 日、9 月 17 日、10 月 15 日、11 月 19 日、12 月 17 日、1 月 21 日、2 月 19 日、3 月 17 日 4. 関係会議への参加 (1) 福祉サービス第三者評価事業評価普及協議会（6 月 15 日 東京都） (2) 福島県第三者評価推進組織と評価機関との連絡会議（6 月 29 日 福島市） (3) 保育所における福祉サービス第三者評価受審促進研究会（2 月 21 日 東京都） (4) 福祉サービス第三者評価調査者全国研究大会（2 月 21 日 東京都）	
福祉サービス第三者評価研修の開催	
1. 福祉サービス第三者評価研修会（7 月 22 日 郡山市 82 名）	
福祉サービス第三者評価出前講座の開催	
1. 出前講座、事前説明及び周知訪問等 (1) 梁川保育園（4 月 9 日、6 月 3 日） (2) いなわしろホーム（4 月 9 日） (3) 羽山荘（4 月 17 日、6 月 5 日） (4) あさひがおか保育園（5 月 20 日、12 月 15 日、1 月 26 日、3 月 8 日） (5) 野の花ホーム（6 月 4 日） (6) ひまわり保育園（6 月 8 日、11 月 24 日、3 月 29 日） (7) アガッセ（7 月 1 日）	

- (8) 青葉学園 (9 月 15 日)
- (9) 福島県かえで荘 (11 月 16 日)
- (10) カナン村 (1 月 7 日)
- (11) 南東北ロイヤルライフ館 (2 月 29 日)

イ) 評価調査者の質の向上
評価調査者の養成・質の向上

- 1. 福島県福祉サービス第三者評価調査者継続研修会 (8 月 24 日 福島市 8 名)
- 2. 福島県福祉サービス第三者評価調査者向上研修会 (10 月 28 日 福島市 5 名)
- 3. 福祉サービス第三者評価事業評価調査者リーダー研修会 (2 月 15 日・16 日 東京都 1 名)

評価調査者学習会の開催

- 1. 評価調査者学習会 (6 月 26 日 福島市 16 名)

北海道・東北ブロック道県・指定都市社協第三者評価事業等推進会議の開催

- 1. 北海道・東北ブロック道県・指定都市社協第三者評価事業等推進会議
(9 月 8～9 日 福島市)

基本目標 2 > その人らしい生活・自立への支援

【推進項目 3】福祉サービスの利用者支援

(3) 福島県運営適正化委員会

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①運営適正化委員会の運営	
ア) 苦情解決部会、運営監視部会の効果的・効率的運営 運営適正化委員会本会議の開催 (2 回)	
【第 1 回】	期日：9 月 14 日 内容：平成 26 年度事業報告、平成 27 年度事業計画
【第 2 回】	期日：3 月 11 日 内容：平成 27 年度事業実施状況中間報告、平成 28 年度事業計画 (案)
苦情解決部会の開催 (5 回)	
【第 1 回】	期日：6 月 17 日 内容：苦情申立てに対する協議、一般相談受付状況
【第 2 回】	期日：10 月 9 日 内容：苦情申立てに対する協議、一般相談受付状況、苦情解決研修会、巡回訪問
【第 3 回】	期日：12 月 8 日 内容：苦情申立てに対する協議、一般相談受付状況、苦情解決研修会実施結果
【臨時】	期日：2 月 8 日 内容：特別養護老人ホーム利用者の施設側の対応に係る疑義について
【第 4 回】	期日：2 月 15 日 内容：苦情申立てに対する協議、一般相談受付状況
【第 5 回】	期日：3 月 11 日 内容：苦情申立てに対する協議、一般相談受付状況、あっせん報告
運営監視部会の開催 (2 回)	
【第 1 回】	期日：9 月 14 日 内容：平成 27 年度現地調査の実施方法、現地調査実施先の選定・時期
【第 2 回】	期日：3 月 11 日 内容：平成 27 年度現地調査の結果、助言・勧告の有無 現地調査：下郷町 (12 月 18 日) 国見町 (12 月 22 日) 川俣町 (12 月 22 日) 塙町 (1 月 14 日) 中島村 (1 月 14 日) 楢葉町 (1 月 21 日) の各社協
苦情受理、調査及び斡旋 (随時 通年)	
1. 苦情受付件数	35 件 (高齢者 28 件、障がい 6 件、児童 1 件) 内容：職員の接遇 12 件、サービスの質や量 2 件、利用料 2 件、被害・損害 2 件、権利侵害 2 件、その他 15 件)
2. 相談件数	25 件
イ) 広報・啓発活動の充実	
県社協ホームページ及びはあとふるふくしまでの広報 (随時 通年)	

本会情報誌「はあとふる・ふくしま」及びホームページでの広告及び情報提供を行った。
ウ) 調査の実施 各事業所における取組状況調査の実施 (11 月)
○「平成 27 年度福祉サービス苦情解決体制整備状況調査」の実施 調査対象：平成 26 年 1 月 1 日以降に開設された施設 (事業所) 133 か所 調査時期：平成 27 年 11 月
②社会福祉施設 (事業所) への支援 ア) 事業所への研修の充実 苦情解決責任者・第三者委員研修 (1 回) 苦情受付担当者研修 (2 回)
1. 苦情解決責任者・第三者委員研修 期日：7 月 2 日 参加者 164 名 (ビッグパレットふくしま) 2. 苦情解決研修 (苦情受付担当者) (基礎編) 期 日：10 月 29 日 (ユラックス熱海) 参加者：128 名 (応用編) 期 日：10 月 30 日 (ユラックス熱海) 参加者：129 名
※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容 苦情案件に関する事業所訪問 (随時 通年)
1. 苦情解決部会委員、事業所、申出人との話合い 期日：3 月 10 日 (ユラックス熱海)
会議・研修会等への参加
1. 運営適正化委員会事業研究協議会 (7 月 10 日 東京都) 2. 北海道・東北ブロック運営適正化委員会事務局連絡会議 (9 月 29 日 山形市) 3. 運営適正化委員会全国相談員研修会 (10 月 22 日～23 日 東京都) 4. 相談援助面接・初級編 (12 月 11 日～12 日 二本松市) 5. 権利擁護・虐待防止セミナー (2 月 18 日 東京都)

基本目標 3 > 福祉に対する県民の理解と参加の促進

【推進項目 4】広報啓発、情報提供活動

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①広報啓発の充実	
ア) 情報誌の充実	
福祉情報誌『はあとふる・ふくしま』の発行（11回 毎月）	
4・5月を合併号とし、発行した（5月～3月）	
イ) ホームページの充実	
ホームページ及びフェイスブックによる情報発信（随時 通年）	
一部トップページのデザインを変更するとともに、全国ボランティアフェスティバル専用のホームページ及びフェイスブックを作成し、情報発信を行った。	
ウ) 発行物の効果的な活用	
本会パンフレット作成	
部数：2,400部	
配布先：会員施設等、特別賛助会員	
エ) 新たな広報活動の検討	
様々な広報手段の活用	
「民友ゆうゆう倶楽部」への情報提供および情報掲載 （4月30日、7月31日、10月31日、1月31日）	
②表彰事業の実施	
ア) 各種表彰の実施	
第69回福島県社会福祉大会の実施	
第69回福島県社会福祉大会 参加者 1,590名 （第31回会津若松市社会福祉大会との併催） 期日：10月15日 会場：會津風雅堂 内容：①記念講演「炎は消えず 瓜生岩子ものがたり」 講師 詩人・作家 廣木 明美 氏	
②式典、表彰状・感謝状贈呈	
福島県知事感謝（471名） 「瓜生岩子賞」表彰（1組） 大会会長表彰（160名・団体） 大会会長感謝（31名・団体） 福島県社協会長表彰（24名・団体） 福島県社協会長感謝（67名・団体） 「赤い羽根共同募金運動スローガン」表彰状（6名）	
第23回瓜生岩子賞の贈呈	
期日・会場：同上	
受賞者：鶴川 國雄・鶴江 氏（会津美里町）	

基本目標 3 > 福祉に対する県民の理解と参加の促進

【推進項目 5】 ボランティア・住民参加活動

(1) ボランティア・市民活動の振興

実施計画／実施項目／当年度実施内容		
事業報告		
①ボランティア・市民活動の基盤強化		
ア) 中間支援型組織の機能強化		
NPOと社協の連携作戦会議 (1 回)		
期日：3 月 14 日 参加者：32 名 (ビッグパレットふくしま)		
イ) 受け入れ型組織に対する支援		
ボランティア受入福祉施設等担当者研修の開催 (基礎 2 回 ステップアップ 2 回)		
1. 【基礎編】	6 月 25 日	参加者：25 名 (ウィル福島)
	6 月 26 日	参加者：45 名 (南東北総合卸センター)
2. 【ステップアップ①】	7 月 2 日	参加者：29 名 (ビッグパレットふくしま)
3. 【ステップアップ②】	7 月 3 日	参加者：29 名 (ビッグパレットふくしま)
ウ) 企業の社会貢献活動に対する支援		
県内企業の活動事例の紹介 (第 24 回全国ボランティアフェスティバルにおいて)		
全国ボランティアフェスティバルふくしま (11 月 21 日～22 日開催)		
分科会 B-1 「働きながら取り組むボランティア活動」における日本労働組合総連合会福島県連合及び株式会社東邦銀行の取り組み紹介		
参加者：53 名		
②地域福祉を支える担い手の育成		
ア) インフォーマルサービスの拡充		
市町村社協ボランティアセンター職員等を対象とした研修の開催 (2 回)		
1. ボランティアコーディネータースキルアップ研修		
期日：12 月 11 日	参加者：20 名	
2. プレゼンテーション研修		
期日：2 月 23 日	参加者：15 名	
協働による地域の福祉力向上事業 (2 回)		
【第 1 回】 湯川村 (湯川村役場ユースピアゆがわ)		
期日：3 月 3 日	参加者：66 名	
【第 2 回】 小野町 (小野町公民館勤労青少年ホーム)		
期日：3 月 22 日	参加者：110 名	
イ) 学びの場の創出		
小中高生へのボランティア及び福祉教育の普及促進事業の実施 (随時)		
ボランティア活動ハンドブック作成 (6 月)		
作成部数：3,000 部	配布先：市町村社会福祉協議会	

③災害に備えた支援の強化

ア) 要綱や指針などの策定支援

災害発生時の個別支援

1. 大和町災害ボランティアセンターでのボランティア活動 計 52 名
 9 月 19 日 (本会 5 名、県共同募金会 1 名、市町村社協 11 名)
 9 月 20 日 (本会 2 名、市町村社協 3 名)
 9 月 21 日 (本会 3 名、市町村社協 6 名)
 9 月 22 日 (本会 4 名、市町村社協 12 名)
 9 月 23 日 (本会 2 名、市町村社協 3 名)
2. 鹿沼市災害ボランティアセンターでのボランティア活動 計 17 名
 10 月 2 日 (市町村社協 3 名)
 10 月 3 日 (本会 6 名、市町村社協 1 名)
 10 月 4 日 (本会 7 名)
3. 栃木市災害ボランティアセンターでのボランティア活動 計 4 名
 10 月 3 日 (市町村社協 4 名)
4. 常総市災害ボランティアセンターへの車両貸出
 9 月 17 日～9 月 28 日 1 台
5. 下郷町総合防災訓練 (9 月 6 日 下郷町)
6. 第 1 回白河市災害ボランティアセンター設置運営マニュアル策定委員会
 (9 月 25 日 白河市)
7. 白河合同作戦会議 (白河市災害ボランティアセンター設置運営マニュアル策定会議)
 (3 月 4 日 白河市)

イ) 災害ボランティアセンターに必要な訓練、研修会等の充実

災害ボランティアセンター運営講座の開催 (1 回)

期日：8 月 21 日 参加者：29 名 (ウィル福島)

※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容

ボランティア活動推進委員会の開催 (2 回)

【第 1 回】

期日：9 月 30 日

内容：26 年度事業報告、27 年度事業計画と経過報告等

【第 2 回】

期日：3 月 16 日

内容：27 年度事業報告、28 年度事業計画 (案) 等

会議・研修会等への参加

1. 都道府県・指定都市社会福祉協議会部・課長会議 (4 月 23 日～24 日 東京都)
2. ボランティアコーディネーター基礎研修 (7 月 16 日 東京都)
3. 福島県総合防災訓練 (8 月 30 日 南相馬市)
4. 平成 27 年度災害ボランティアセンター運営者研修 (10 月 29 日～30 日 宮城県)
5. 平成 27 年度社協ボランティア・市民活動センター 担当職員研究セミナー
 (12 月 15 日～16 日 東京都)
6. 都道府県・指定都市社会福祉協議会災害ボランティアセンター担当者会議 (1 月 15 日 東京都)
7. 都道府県におけるネットワーク構築及び災害時の連携を考える全国フォーラム (2 月 12 日 東京都)

市町村ボランティアセンター活動実践事例集の作成・配布（9月）
作成部数：250部 配布時期：10月 配布先：市町村社会福祉協議会、市民活動支援センター、関係機関等
関係機関等への講師派遣及び協力援助
1. 「ボランティア活動支援組織としての社会福祉協議会」についての講話（5月29日 桜の聖母短大） 2. 福島県ボランティア連絡協議会 27年度総会（7月4日 郡山市） 3. 福島県消防学校初任教育に対する情操教育（7月31日 福島市） 4. 平成27年度ボランティアセンター運営委員会及び平成27年度福祉救援ボランティア連絡会議（3月4日 二本松市社協）
第24回全国ボランティアフェスティバル開催に向けた準備
1. 実行委員会 【第6回】 期日：6月16日 内容：開催要綱、広報、開催経費（寄付金・協賛金の募集）について 【第7回】 期日：10月22日 内容：参加申込み状況、大会当日運営体制、開催経費（寄付金・協賛広告）等 【第8回】 期日：11月12日 内容：参加申込み状況、大会当日の実行委員の役割について 【第9回】 期日：2月19日 内容：大会実績・開催経費決算見込み、大会報告書について 2. 専門部会 【第7回】※部会ごとに開催 ①たすけあい・支え合いのまちづくり部会 期日：4月24日 内容：経過報告、今後の進め方について、分科会の内容検討 ②つながり・次世代ボランティア部会 期日：4月21日 内容：経過報告、今後の進め方について、分科会の内容検討 ③ふくしまの今と未来部会 期日：4月20日 内容：経過報告、今後の進め方について、分科会の内容検討 ④企画・広報部会 期日：4月22日 内容：経過報告、今後の進め方について、分科会の内容検討 【第8回】※部会ごとに開催 ①たすけあい・支え合いのまちづくり部会 期日：5月15日 内容：分科会の内容検討 ②つながり・次世代ボランティア部会 期日：5月18日 内容：分科会の内容検討 ③ふくしまの今と未来部会 期日：5月19日 内容：分科会の内容検討 ④企画・広報部会 期日：5月13日 内容：全体会・関連企画等の内容検討 【第9回】

①まちづくり・ボランティア・未来部会 合同開催

期日：8月28日

内容：進捗状況の確認、分科会会場（日大工学部）の確認、分科会の内容検討

②企画・広報部会

期日：8月18日

内容：進捗状況の確認、全体会・関連企画・広報等の内容検討

【第10回】

①まちづくり・ボランティア・未来部会 合同開催

期日：10月19日

内容：参加申込み状況の確認、分科会の内容検討

②企画・広報部会

期日：10月21日

内容：進捗状況の確認、全体会・関連企画・広報等の内容検討

【第11回】※すべての部会合同

期日：11月11日

内容：スタッフ運営マニュアルの説明、分科会・係りごとの打合せ

【第12回】※すべての部会合同

期日：1月28日

内容：大会実績報告、大会報告書について

第24回全国ボランティアフェスティバルの開催【新規】

期 日：11月21日～22日（前日特別企画スタディ・ツアー 11月20日～21日）

内 容：開会式・ボランティア功労者厚生労働大臣表彰、基調講演、シンポジウム、
交流会、分科会（22分科会）、閉会式

参加者：約2,300名（関係者含む）

会 場：ビッグパレットふくしま、日本大学工学部 他

基本目標 3 > 福祉に対する県民の理解と参加の促進

【推進項目 5】 ボランティア・住民参加活動

(2) 長寿社会推進事業

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①長寿社会に向けての普及啓発活動の推進	
ア) 広報誌の発行等	長寿社会に向けての的確な情報提供等 (11 回)
1. 長寿社会推進センター運営委員会の開催	開催日：平成 28 年 3 月 25 日 (福島市) 内容：平成 27 年度事業実施状況について 平成 28 年度事業計画 (案) について
2. 総合社会福祉情報誌「はあとふる・ふくしま」の別冊「いきいき長寿だより」による広報	部 数：毎月 10,500 部 配布先：県、市町村、市町村社協、市町村老人クラブ連合会等
イ) いきいき長寿県民賞の顕彰	長寿社会イメージアップ作戦事業の実施 (1 回)
第 18 回いきいき長寿県民賞の表彰	応募件数：個人 29 件、団体 20 件 計 49 件 表彰式：8 月 31 日 (県文化センター) 受賞者：個人 9 名、団体 1 件 計 10 件
ウ) 自主事業の実施	元気高齢者発信事業の実施 (5 件 通年)
	活動事例調査及び広報 5 件 (福島市、白河市、いわき市、南会津町、川内村)
	冊子頒布事業 (通年)
	「3.11 ある被災地の記録」「サイレント美術展」「簡単手づくり自分史の勧め」の 3 冊子の頒布
②高齢者の社会参加を促進するための環境整備	
ア) シルバー美術展の開催	うつくしま・ふくしま健康福祉祭の開催 (1 回 8 月)
第 25 回福島県シルバー美術展の開催	会場：県文化センター 期間：8 月 27 日～31 日 出品作品数：408 点 表彰式：8 月 31 日
イ) シニア団体の活動支援	シニア団体活動支援事業の実施 (通年)【新規】
1. シニア団体のデータベースの作成	155 団体
2. ホームページによる団体情報等の公開 (随時変更)	
3. 広報誌 (団体の活動紹介等) の発行・配布	発行回数：3 回 部数：各回 12,000 部 配布先：市町村、市町村社協、市町村老人クラブ連合会、公民館等

ウ) 高齢者の生きがいと健康づくり推進協議会への支援 いきいきシニア活動サポート事業の実施 (通年) サザンクロスクラブへの助成金交付 7 方部 921 千円
③高齢者総合相談事業の実施 ア) 高齢者総合相談センターの運営 高齢者総合相談センターの運営事業 (通年) 相談件数 738 件 (前年度比 68 件減) ア 一般相談 相談件数 639 件 (前年度比 48 件減) 内訳 ・窓口相談 627 件 (44 件減) ・巡回相談会 12 件 (4 件減) イ 専門相談 99 件 (前年度比 20 件減) 内訳 ・窓口相談 78 件 (21 件減) ・巡回相談会 21 件 (1 件増) ウ 巡回相談 浅川町ほか 10 市町村 33 件
イ) 認知症コールセンターの運営 認知症コールセンターの運営事業 (通年) 相談件数 277 件 (前年度比 30 件増) ・電話相談 258 件 (" 20 件増) ・面接相談 19 件 (" 10 件増)
※推進項目に関し、活動推進計画にある事業計画・内容のほかに実施する内容 全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会への参加 第 1 回総会 (7 月 7 日 東京都) 第 2 回総会 (2 月 17 日 東京都) 推進機構実施事業テーマ別会議 (12 月 15 日 東京都) 全推連職員等研修会 (12 月 16 日～18 日 東京都) 北海道・東北ブロック会議 (1 月 28 日～29 日 山形市)

基本目標 3 > 福祉に対する県民の理解と参加の促進
 【推進項目 5】ボランティア・住民参加活動
 (3) 県民介護講座

実施計画／実施項目／当年度実施内容		
事業報告		
①県民介護講座の実施		
ア) 県民のニーズに対応したプログラムの充実 県民介護講座の実施 (3 コース 26 回)		
1. 初級介護講座	※ () 内は前年度実績	
期日：5 月 30 日	参加者：15 名	(31 名)
期日：11 月 14 日	参加者：4 名	(15 名)
2. 介護ワンポイント講座		
期日：5 月 23 日	参加者：24 名	(17 名)
6 月 20 日	参加者：33 名	(39 名)
7 月 4 日	参加者：37 名	(30 名)
7 月 18 日	参加者：20 名	(31 名)
8 月 22 日	参加者：44 名	(30 名)
9 月 19 日	参加者：18 名	(35 名)
11 月 7 日	参加者：24 名	(17 名)
12 月 12 日	参加者：27 名	(33 名)
12 月 26 日	参加者：28 名	(20 名)
1 月 23 日	参加者：12 名	(8 名)
2 月 13 日	参加者：21 名	(22 名)
2 月 20 日	参加者：12 名	(24 名)
3. 介護実技基本講座		
期日：6 月 6 日	参加者：37 名	(30 名)
6 月 27 日	参加者：33 名	(26 名)
7 月 11 日	参加者：34 名	(27 名)
8 月 8 日	参加者：28 名	(32 名)
9 月 12 日	参加者：27 名	(32 名)
10 月 3 日	参加者：23 名	(24 名)
12 月 5 日	参加者：23 名	(15 名)
12 月 19 日	参加者：16 名	(15 名)
1 月 16 日	参加者：15 名	(10 名)
1 月 30 日	参加者：13 名	(16 名)
2 月 6 日	参加者：8 名	(13 名)
2 月 27 日	参加者：13 名	(11 名)
介護セミナー (介護の日記念フォーラム 2015) (1 回)		
期日：12 月 13 日	参加者：78 名	(105 名)
認知症介護セミナー (1 回)		
期日：9 月 6 日	参加者：102 名	(155 名)
オーダーメイド介護講座 (随時)		
期日：4 月 15 日 (福島介護福祉専門学校①)	参加者：24 名	※ () 内は前年度実績

4月17日（福島介護福祉専門学校②）	参加者：24名
7月22日（公立学校共済組合福島支部①）	参加者：13名
7月23日（公立学校共済組合福島支部②）	参加者：18名
7月29日（福島県警察学校①）	参加者：26名
7月30日（福島県警察学校②）	参加者：24名
8月5日（公立学校共済組合福島支部③）	参加者：26名
10月7日（福島地方裁判所職員研修）	参加者：30名
10月21日（ポラリス保健看護学院①）	参加者：20名
10月22日（ポラリス保健看護学院②）	参加者：20名
11月18日（福島県警察学校③）	参加者：41名
11月19日（福島県警察学校④）	参加者：40名
12月9日（大熊町社協民児協研修）	参加者：35名
1月20日（福島県警幹部職員研修）	参加者：62名
1月27日（一般財団法人葉たばこ財団①）	参加者：13名
2月2日（福島県警察学校⑤）	参加者：28名
2月18日（一般財団法人葉たばこ財団②）	参加者：26名
2月25日（一般財団法人葉たばこ財団③）	参加者：16名

イ）「認知症キャラバンメイト養成」と県民への正しい知識の普及促進
認知症キャラバン・メイト養成研修（1回）

期日：10月9日 参加者：226名（249名）

認知症サポーターキャラバン市町村新任担当者研修（1回）

期日：6月4日 参加者：18名（県男女共生センター）

学生向け認知症サポーター養成講座の開催（随時）

期日：2月20日（中学生対象） 参加者：11名（県男女共生センター）

2月24日（小学生対象） 参加者：38名（二本松市立二本松南小学校）

ウ）地域で開催する介護講座に対する支援の充実

推進項目7 実施計画③「地域介護専門職員研修の実施」該当（後掲）

- | | | |
|---------------------|-----------------------------------|---------|
| 1. 地域アセスメント研修 | 期日：7月2日～3日 | 参加者：36名 |
| 2. 企画力アップ研修 | 期日：8月6日～7日 | 参加者：35名 |
| 3. 相談援助面接研修（記録編第1回） | 期日：9月1日～2日 | 参加者：37名 |
| （ " 第2回） | 期日：9月8日～9日 | 参加者：37名 |
| 4. 相談援助面接研修（初級編第1回） | 期日：11月27日～28日 | 参加者：51名 |
| （ " 第2回） | 期日：12月11日～12日 | 参加者：50名 |
| 5. 相談援助面接研修（中級編） | 期日：（前期12月4日～5日、
後期1月15日～16日） | 参加者：33名 |
| 6. 福祉用具研修 | 期日：7月8日～9日 | 参加者：21名 |
| 7. 住宅改修研修 | 期日（前期8月27日～28日、
後期10月2日～3日） | 参加者：12名 |
| 8. 排泄ケア研修（地域ケア編） | 期日：7月24日～25日 | 参加者：17名 |
| 9. 排泄ケア研修（施設編） | 期日：（前期7月31日～8月1日、
後期9月18日～19日） | 参加者：34名 |

※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容
介護研修事業検討委員会（2回）

第1回

期日：12月17日

場所：福島県男女共生センター

内容：委員長の互選

委員長職務代理者の指名

平成27年度事業実施中間報告

平成27年度事業（下期事業）の実施計画等

第2回

期日：3月17日

場所：福島県男女共生センター

内容：平成27年度事業実施状況報告（2月末日現在）

平成28年度事業実施計画（案）について

基本目標 4 > 福祉サービスの質の向上に向けた支援

【推進項目 6】福祉人材の養成・確保

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①福祉人材養成・確保に関する関係機関との協働	
ア) 無料職業紹介所機能の充実	
求職・求人登録及び職業相談・紹介(随時 通年)	
1. 新規求人数	1,964 件(2,096 件) ※ () 内は前年度同期
2. 新規求人数	4,910 人(5,547 人)
3. 有効求人数	14,922 人(16,415 人)
4. 新規求職者数	865 人(1,117 人)
5. 有効求職者数	3,403 人(5,268 人)
6. 就職人数	285 人(311 人)
7. 有効求人倍率	4.38 倍(3.12 倍)
8. 新規求人倍率	5.68 倍(4.97 倍)
保育士・保育所支援センターの運営(随時 通年)	
1. 福島県保育士・保育所支援センター開設等業務	
(1) 求職者及び求人者に係るコーディネート	
①相談支援	
424 件(370 件)	
内訳：求職者 356 件(301 件)	
求人側 47 件(53 件)	
マッチング 21 件(16 件)	
②求職・求人登録	
求職登録 54 名(69 名)	
求人票提出 99 件(101 件)	
③広報・周知	
・ポスター作成 2,000 部	
公民館、図書館、ハローワーク、保育所等 1,376 ヶ所に配布	
・リーフレット作成 20,000 部	
福島学院大学同窓会会報誌に同封(13,000 部)	
桜の聖母短期大学同窓会会報に同封(500 部)	
・福島市町内会回覧板に広告掲載	
・福島民報新聞 9 月タイムに広告掲載	
・福島民友新聞 8、10 月タッチに広告掲載	
・福島リビング新聞 9、10 月広告掲載	
・元気ッズふくしま 9 月号広告掲載	
・求人情報誌 県北・県中・県南・会津・いわき 3 月に 2 回掲載	
(2) 現状の課題把握等	
雇用環境確認(保育所等訪問)	
・認可保育所 13 ヶ所	
・認定こども園 1 ヶ所	
・認可外保育所・小規模保育所 2 ヶ所	
・保育士養成校 2 ヶ所	

(3) 就労支援説明会の実施(福祉の職場合同就職説明会と同日開催)

7月11日	郡山会場	参加者(保育士)	8名
7月12日	福島会場	参加者(保育士)	5名
7月18日	いわき会場	参加者(保育士)	11名
7月26日	会津会場	参加者(保育士)	5名
2月26日	郡山会場	参加者(保育士)	8名
2月28日	福島会場	参加者(保育士)	9名

(内容) 保育所等の職員の体験談、保育所等の事業PR、保育所等の面談コーナー

福祉の仕事相談会の開催(5方部)(48回)

相談件数計 111件(93件)

※()内は前年度同期

- ・郡山市 (第4月曜日) 相談件数:41件(36件)
- ・会津若松市(第1水曜日) 相談件数:36件(21件)
- ・いわき市 (第2水曜日) 相談件数:28件(24件)
- ・白河市 (隔月第2金曜日) 相談件数:3件(8件)
- ・南相馬市 (隔月第3木曜日) 相談件数:3件(4件)

ハローワーク等における相談活動(随時 通年)

1. 福祉の仕事相談会 計 96回 228名 (96回 336名)
 - ハローワーク二本松 12回 29名 (12回 41名)
 - ハローワーク郡山 12回 57名 (12回 59名)
 - ハローワーク須賀川 12回 41名 (12回 51名)
 - ハローワーク白河 12回 28名 (12回 39名)
 - ハローワーク会津若松 12回 35名 (12回 30名)
 - ハローワーク喜多方 12回 23名 (12回 20名)
 - ハローワーク相双 12回 21名 (12回 35名)
 - ハローワーク平 12回 54名 (12回 61名)
2. 就職支援セミナー 計 96回 1,153名 (116回 1,280名)
 - ハローワーク二本松 12回 148名 (12回 162名)
 - ハローワーク郡山 12回 187名 (12回 210名)
 - ハローワーク須賀川 12回 276名 (12回 250名)
 - ハローワーク白河 12回 164名 (12回 152名)
 - ハローワーク会津若松 12回 81名 (12回 41名)
 - ハローワーク喜多方 12回 64名 (12回 51名)
 - ハローワーク相双 12回 57名 (12回 63名)
 - ハローワーク平 12回 176名 (12回 162名)

※ハローワーク福島 20回 189名を含む

3. 民間企業・行政等主催就職フェア・セミナー等への出展(相談コーナー)参加
参加回数:13回 60名(15回 77名)

合同就職説明会の開催

【第1回】

※()内は前年度同期

共催:福島労働局、各公共職業安定所、(公財)介護労働安定センター福島支所

内容:施設面談コーナー、ハローワークコーナー、福祉人材センター

登録・相談コーナー、介護職就労等相談コーナー

結果:来場者238名、求人154ブース(203名、166ブース)

郡山会場（ビッグパレットふくしま） 期日：7月11日 結果：来場者106名、求人61ブース（77名、70ブース） 福島会場（ホテル福島グリーンパレス） 期日：7月12日 結果：来場者71名、求人50ブース（71名、47ブース） いわき会場（いわき市生涯学習プラザ） 期日：7月18日 結果：来場者30名、求人22ブース（21名、23ブース） 会津若松会場（会津若松ワシントンホテル） 期日：7月26日 結果：来場者31名、求人21ブース（34名、26ブース） 【第2回】 共催：福島労働局、各公共職業安定所、（公財）介護労働安定センター福島支所 内容：施設面談コーナー、ハローワークコーナー、福祉人材センター 登録・相談コーナー、介護職就労等相談コーナー 結果：来場者194名、求人134ブース（77名、124ブース） 郡山会場（ビッグパレットふくしま） 期日：2月26日 結果：来場者106名、求人81ブース（64名、69ブース） 福島会場（ホテル福島グリーンパレス） 期日：2月28日 結果：来場者88名、求人53ブース（77名、50ブース）
「はあとふる・ふくしま」による広報・啓発（毎月（広告）・特集（年2回） 7月号特集：「職場の魅力の効果的な伝え方」 2月号特集：「福祉人材確保への多様な取り組み」
ポスター、リーフレット、JR等媒体掲載等（随時 通年） JR主要駅へのポスター掲示（7月、12月、1月、2月、3月） テレビ出演による就職フェアのPR（7月、2月） 求人情報誌への広告掲載（2月、3月） 福島民報新聞（タイム）、福島民友新聞（タッチ）に広告掲載（11月、12月、1月） 福島リビング新聞社への広告掲載（11月、3月）
福祉啓発ビデオの貸出（随時 通年） 貸出本数：103本（前年度：108本）
福祉の仕事、職場を目指す学生の意識調査の実施 調査期間 4月1日～7月31日 調査対象 県内各福祉養成校の学生
イ）市町村社協、労働行政との連携強化 福祉人材センター運営委員会の開催 【第1回】 期日：11月17日（福島市）

内容：平成 27 年度福祉人材センター事業の進捗状況、次年度以降の事業展開について
～福島県社協活動推進計画（第 4 期）（案）～

【第 2 回】

期日：3 月 23 日（福島市）

内容：平成 27 年度福祉人材センター事業中間報告について
平成 28 年度福祉人材センター事業計画（案）について

福祉人材センター協力指定事業の実施及びネットワーク構築情報会議の開催（1 回 5 月）

1. 指定社協

福島市、郡山市、白河市、会津若松市、南相馬市、いわき市

2. 指定内容

福祉人材センター事業の広報啓発、求職登録受付など

3. 福祉人材センター協力指定事業担当者会議

期日：5 月 8 日

会場：県総合社会福祉センター（福島市）

内容：26 年度事業報告、27 年度事業計画、福祉人材センター協力指定事業の進め方について、福祉人材養成・確保に関する情報交換

②求職者、従事者への支援

ア) 学生に対する支援の充実

福祉・介護の仕事説明会、職場見学会、職場体験事業の実施（随時）【一部新規】

1. 福祉・介護の仕事説明会

期 間：4 月～1 月

学校数：14 校（高校、専門学校、短期大学、大学、養成機関）（前年度：15 校）

聴講者：714 名（前年度：1,003 名）

2. 福祉・介護の職場見学会（バスツアー）

実施期間：7 月～8 月

協力施設数：計 7 コース、9 法人 14 ヶ所

参 加 者：計 94 名（前年度：71 名）

（県北コース 5 名、安達コース 14 名、県中コース 17 名、県南コース 18 名、
会津コース 22 名、相双コース 2 名、いわきコース 16 名）

3. 福祉・介護の職場見学会（学校単位）

実施期間：12 月～2 月

参 加 者：計 61 名（前年度：53 名）

見学施設：6 法人・6 ヶ所

4. 福島県福祉・介護の職場体験事業の実施（実人数）

申請件数 18 件、参加者数 227 人（中学生 15 人、高校生 59 人、学生 29 人、一般 124 人）

啓発資料の作成（随時）

1. 「介護の仕事読本」

作成部数：30,000 部 配布先：県内の高等学校、市町村教育委員会、関係機関等

2. 「福祉の仕事ガイドブック REAL」 ※共同募金配分事業

作成部数：40,000 部 配布先：県内の高等学校、市町村教育委員会、関係機関等

3. 求職者向け啓発資料「福祉の「職場に転職した先輩からのスタートメッセージ Vol. 4」

作成部数：5,250 部 配布先：各ハローワーク、求職者等

4. 求職者向け「福祉の仕事ガイドブック」の作成

作成部数：5,000 部 配布先：各ハローワーク、求職者等

イ) 求職者の技術向上のための講習会の充実

潜在保育士再就職支援研修等事業の実施

1. 潜在保育士向け研修会「保育士再就職支援セミナー」

期日：10月26日、11月6日、職場体験（11～12月）

申込者：15名（県総合社会福祉センター）

2. 経営者向け研修会「保育所（園）経営者向けセミナー」

期日：11月19日 受講者：45名（ビッグパレットふくしま）

③資格取得支援

ア) 求職者及び従事者への資格取得支援

介護支援専門員実務研修受講試験の実施

期 日：10月11日

※（ ）内は前年度実績

会 場：福島大学、福島学院大学福島駅前キャンパス、県総合社会福祉センター、郡山女子大学、東日本国際大学

受験申込者：2,672名（3,208名）

実受験者数：2,434名（2,959名）

合格者数：316名（495名）

合格率：13.0%（16.7%）

介護支援専門員実務・再・更新研修の開催（2コース 12月～3月）

1. 介護支援専門員再・更新研修の開催

期 日：前期12月14日～17日、後期1月13日～15日

会 場：ビッグパレットふくしま（郡山市）

受講者数：218名（26年度：184名）

修了者数：216名（26年度：181名）

2. 介護支援専門員実務研修の開催

期 日：前期1月26日～29日、後期3月2日～4日

会 場：ビッグパレットふくしま（郡山市）

受講者数：311名（26年度：487名）

修了者数：308名（26年度：485名）

介護福祉士等修学資金の貸付（1回 4月）

1. 貸付の実施

※（ ）内は前年度同期

貸付申込者数 56名（55名）

貸付決定者数 47名（54名）

内訳：介護福祉士 46名（53名）

県内養成校在住 38名（43名）、県外養成校在住 8名（10名）

社会福祉士 1名（1名）

貸付決定額 70,720,000円（84,310,000円）

内訳：介護福祉士 69,420,000円（82,960,000円）

社会福祉士 1,300,000円（1,350,000円）

2. 貸付選考会の開催

【第1回】5月15日

3. 債権管理

総貸付者数 309名（今年度決定者を含む）

<貸付中 99名、返還中 25名、返還完了 14名、停止中 1名、免除 5名、介護従事による猶予 157名、介護従事以外による猶予 4名、全額辞退 4名>

保育士修学資金の貸付（1回 4月）	
1. 貸付の実施	※（ ）内は前年度同期
貸付申込者数 21名（21名）	
貸付決定者数 16名（20名）※辞退者1名	
貸付決定額 24,200,000円（30,580,000円）	
2. 選考委員会の開催	
期日：12月21日	
3. 債権管理	
総貸付者数 48名	
<貸付中 34名、返還完了 4名、保育従事による猶予 8名、保育従事以外による猶予 2名>	
④社会福祉施設等への人材養成・確保支援	
ア) 訪問相談事業の実施	
施設・事業所等訪問事業（随時 通年）	
1. 高齢	15件（22件） ※（ ）内は前年度同期
2. 障がい	8件（9件）
イ) 安定的な施設経営とよりよい職場環境づくりへの支援	
福島県福祉・介護人材育成・確保支援事業の実施（随時 通年）	
1. 一般向け介護職員初任者研修事業の実施	
決定件数 22件 406名 19,513,000円	
2. 介護福祉士候補者学習支援事業の実施	
決定件数 96件 363名 25,845,000円	
3. 新規採用職員住まい支援事業の実施	
決定件数 17件 20名 3,917,000円	
4. 就労支援資金支給事業の実施	
決定件数 169件 498名 49,800,000円	
5. 中堅介護職員就労支援事業の実施	
決定件数 11件 12名 2,400,000円	
6. 介護福祉士緊急養成事業の実施	
決定件数 5件 5校 2,500,000円	
7. 実務者研修に係る代替職員等確保事業の実施	
決定件数 1件 2名 1,540,000円	
労務診断等事業の実施（随時 通年）	
1. 労務診断事業：7法人	
2. 「社会福祉施設・事業所のための労務管理Q&A」の作成	
部数：1,000部	
配布先：各社会福祉法人、市町村社会福祉協議会	
研修、セミナーの実施	
1. 職場環境向上研修事業：11法人	
2. 福祉の人材採用力UP！セミナー	
期日：6月2日 参加者：62名	
内容：講義・演習「施設・事業所発展のための人材採用術～職場の魅力の効果的な伝え方～」	
「自施設・事業所のらしさ（魅力）を考える」	
講師：らしさ研究所 代表 門野友彦 氏	

3. 福祉人材確保推進セミナー

期日：3月9日 参加者：125名

内容：講演「社会福祉法人の未来と将来のための人材を人財に変える法人経営」

講師：ウエルフェア・J・ユナイテッド株式会社 代表 本間 秀司 氏

ウ) 社会福祉施設・養成校との情報交換会の開催

高等学校と社会福祉施設等との情報交換会並びに施設見学会

内容：施設見学（情報交換会場の施設）、

情報交換（進路動向（進学及び就職）について、職員の採用、育成方針等）

1. 県北地区 6月26日 特別養護老人ホームなごみの郷（福島市）

参加：高校5校 施設4施設

2. 県中地区 7月2日 特別養護老人ホーム南東北ロイヤルライフ館（郡山市）

参加：高校5校 施設3施設

3. 県南地区 6月24日 特別養護老人ホーム小峰苑（白河市）

参加：高校2校 施設3施設

4. 会津地区 6月22日 特別養護老人ホーム会津みどりホーム（会津若松）

参加：高校1校 施設3施設

5. 相双地区 6月25日 特別養護老人ホーム相馬ホーム（相馬市）

参加：高校3校 施設3施設

6. いわき地区 6月23日 特別養護老人ホーム聖徳荘（いわき市）

参加：高校4校 施設3施設

エ) 被災地における福祉・介護人材確保

県外からの福祉介護人材確保事業の実施（随時 通年）

1. 貸付の実施

(1) 貸付申込者数 34名

(2) 貸付決定者数 34名（研修受講料1名、就職準備金 33名）

(3) 貸付決定額 9,980,000円

2. 交通費助成の実施

(1) 助成決定者数 31名 646,600円

3. 広報活動の実施

(1) 新聞広告掲載

①産経新聞 東京23区内／25万部（4月17日掲載）、大阪市内／20万部（11月5日掲載）

②東京新聞（関東地方・静岡県）60万部（8月27日掲載）

(2) 県内プロスポーツ団体（福島ユナイテッドFC、福島ファイアーボンズ他）による県外試合時のパンフレット配布

(3) 県外の介護福祉士養成校等訪問 40校

(4) 相双地域等の施設経営法人等訪問 38法人

(5) 他県の就職フェアへの出展（相談コーナー） 3回・相談者数 12名

（7月17日 新潟県新潟市、7月25日 新潟県長岡市、7月26日 千葉県）

(6) 東京メトロフリーペーパーへの掲載（7月5日から4週間、138駅3,000ヵ所）

(7) JR各社（東日本・東海・西日本・北海道）主要駅へのポスター掲示 53駅

(8) 首都圏私鉄（京王線、東急東横線）主要駅へのポスター掲示 19駅

(9) 高速バス（JR関東バス）座席ポケットへのチラシ設置 6,000部

(10) いわき市ふるさと再生課におけるデジタル配信（タブレット端末）による事業案内と周知（県内避難者600世帯、いわき市内各支所20ヵ所）

4. 県外での就職フェア・県内での施設交流バスツアーの実施

(1) 就職フェア (9/13 名古屋・10/4 仙台・11/1 東京・11/8 大阪の4会場)

参加者数 960 名

(2) 施設交流バスツアー (11/23 相馬・南相馬市・11/28 いわき市の2コース)

参加者数 16 名

5. 調査の実施

「県外からの福祉・介護人材に対する奨学金貸付事業」に関するアンケート調査

(調査数：664 施設、回答数：290 施設、回収率：43.7%)

「相双地域等の介護保険施設等における介護職員の採用実績並びに採用計画に関するアンケート調査」

(調査数：633 施設、回答数：342 施設、回収率：54%)

6. 福島県宅地建物取引業協会との住まい情報の提供に関する覚書の締結

7. 啓発資料の作成

(1) 開拓パンフレット (一般及び学生用)：65,000 部

開拓パンフレット (県外避難者用)：25,000 部

(2) 開拓ポスター (一般用)：3,000 部

開拓ポスター (県外避難者用)：1,500 部

(3) 駅掲示用ポスター：245 部

(4) 介護の福祉読本：10,000 部

(5) 就職した方の紹介ニュースレター (10 名分をホームページに掲載)

(6) WEB サイト構築によるホームページリニューアル (スマートフォン最適化、サイト設計)

(7) スマートフォンによるターゲティングメール配信

基本目標 4 > 福祉サービスの質の向上に向けた支援

【推進項目 7】社会福祉従事者の資質向上

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①ニーズに応じた研修の実施	
ア) 研修ニーズに応じた研修体系・内容の見直し	
福祉職員キャリアパス生涯研修課程（全社協開発）および施設種別や職種に応じた課題別による研修の実施	
1. 福祉施設職員キャリアパス対応生涯研修課程	
（1）初任者研修（7 班）	350 名（県総合社会福祉センター）
（2）中堅職員研修（5 班）	295 名（県総合社会福祉センター）
（3）チームリーダー研修（3 班）	155 名（県総合社会福祉センター）
（4）管理職員研修	55 名（県総合社会福祉センター）
（5）初任者研修講師打合せ会の開催（6 月 12 日 県総合社会福祉センター）	
（6）中堅職員研修講師打合せ会の開催（5 月 19 日 県総合社会福祉センター）	
（7）チームリーダー研修講師打合せ会の開催（7 月 24 日 県総合社会福祉センター）	
（8）講師打合せ全体会の開催（3 月 10 日 県総合社会福祉センター）	
2. 現任研修	
（1）認知症高齢者対応研修	194 名（郡山ユラックス熱海）
（2）老人福祉施設職員研修Ⅰ	172 名（郡山ユラックス熱海）
（3）老人福祉施設職員研修Ⅱ	204 名（郡山ユラックス熱海）
（4）障害者福祉施設職員等基礎研修	122 名（ビッグパレット）
（5）障害者福祉施設職員研修	57 名（県総合社会福祉センター）
（6）児童福祉施設職員研修	24 名（県総合社会福祉センター）
（7）児童厚生員・放課後児童指導員研修	88 名（ビッグパレット）
（8）社会福祉施設看護等職員研修	149 名（ビッグパレット）
（9）社会福祉施設栄養士研修	144 名（郡山ユラックス熱海）
（10）保育所新任保育士研修	113 名（ビッグパレット）
（11）保育所保育士専門研修	147 名（ビッグパレット）
（12）保育所給食関連研修	120 名（郡山ユラックス熱海）
（13）保育所指導管理者研修	117 名（ビッグパレット）
3. 訪問介護員現任研修	
（1）訪問介護員初任者研修	115 名（ビッグパレット）
（2）訪問介護テーマ別技術向上研修Ⅰ	98 名（県男女共生センター）
（3）訪問介護テーマ別技術向上研修Ⅱ	101 名（ビッグパレット）
（4）訪問介護適正実施研修Ⅰ	90 名（ラコパふくしま）
（5）訪問介護適正実施研修Ⅱ	109 名（ビッグパレット）
4. 法人・施設等役職員研修	
（1）社会福祉法人理事研修	167 名（郡山ユラックス熱海）
（2）社会福祉法人監事研修	91 名（ビッグパレット）
（3）社会福祉法人事務長等研修	164 名（郡山ユラックス熱海）
5. 課題別専門分野研修	
（1）職場研修担当職員研修	69 名（県総合社会福祉センター）
（2）職場研修担当職員フォローアップ研修	46 名（県総合社会福祉センター）
（3）社会福祉施設職員初任者基礎研修	164 名（郡山ユラックス熱海）

- (4) メンタルヘルス研修 105 名 (郡山ユラックス熱海)
- (5) 広報講習会 44 名 (県総合社会福祉センター)
- 6. 民生児童委員研修
 - (1) 主任児童委員研修Ⅰ 178 名 (郡山ユラックス熱海)
 - (2) 主任児童委員研修Ⅱ 137 名 (郡山ユラックス熱海)
- 7. 資格取得・人材養成
 - (1) 介護福祉士受験準備講習会 (講義) 161 名 (郡山ユラックス熱海)
 - (2) 介護福祉士受験準備講習会 模擬試験 11 名 (郡山ユラックス熱海)
 - (3) 介護支援専門員実務研修・再研修・更新研修 527 名 (ビッグパレット)

福祉介護人材定着促進事業の実施 (6 コース)

- 1. キャリアパス制度理解研修 183 名 (郡山ユラックス熱海)
- 2. キャリアパス制度導入研修 (郡山方部①) 23 名 (郡山ユラックス熱海)
 - (福島方部①) 23 名 (ザ・セレクトン福島)
 - (会津方部) 18 名 (アピオスペース)
 - (いわき方部) 24 名 (いわき市生涯学習プラザ)
 - (福島方部②) 23 名 (ザ・セレクトン福島)
 - (郡山方部②) 26 名 (郡山ユラックス熱海)
- 3. キャリアパス再構築研修 (福島方部) 26 名 (ザ・セレクトン福島)
 - (郡山方部①) 19 名 (郡山ユラックス熱海)
 - (郡山方部②) 30 名 (郡山ユラックス熱海)
- 4. 「キャリアパス制度の構築に関するアンケート」の実施
 - 期間：10 月 20 日～11 月 13 日
 - 対象：県内の社会福祉施設・事業所を運営する社会福祉法人 (225 法人)
 - 回答：153 法人 (回答率 68.0%)
- 5. 介護プリセプター先進事例研修 75 名 (ウィル福島)
- 6. 介護プリセプター導入研修 (福島方部：前期) 40 名 (県総合社会福祉センター)
 - (福島方部：後期) 35 名 (県総合社会福祉センター)
 - (郡山方部①：前期) 42 名 (郡山ユラックス熱海)
 - (郡山方部②：後期) 41 名 (郡山ユラックス熱海)
 - (郡山方部②：前期) 33 名 (郡山ユラックス熱海)
 - (郡山方部②：後期) 25 名 (郡山ユラックス熱海)
- 7. 介護プリセプター模擬研修 (郡山方部①) 29 名 (郡山ユラックス熱海)
 - (郡山方部②) 29 名 (郡山ユラックス熱海)
 - (福島方部) 28 名 (県総合社会福祉センター)
- 8. 「介護プリセプターに関するアンケート」の実施
 - 期間：7 月 6 日～7 月 17 日
 - 対象：県内の社会福祉施設・事業所を運営する社会福祉法人 (222 法人)
 - 回答：115 法人 (回答率 69.8%)
- 9. 介護プリセプター普及・検討委員会
 - (1) 第 1 回 期日：平成 27 年 6 月 12 日 (県総合社会福祉センター)
 - (2) 第 2 回 期日：平成 27 年 7 月 31 日 (県総合社会福祉センター)
 - (3) 第 3 回 期日：平成 27 年 10 月 9 日 (県総合社会福祉センター)
 - (4) 第 4 回 期日：平成 27 年 11 月 24 日 (県総合社会福祉センター)
 - (5) 第 5 回 期日：平成 28 年 1 月 25 日 (県総合社会福祉センター)
 - (6) 第 6 回 期日：平成 28 年 3 月 18 日 (県総合社会福祉センター)
- 10. 「介護プリセプター制度導入の意義と仕組みづくり」の作成

イ) 各種別部会・協議会との連携の充実 社会福祉研修事業運営委員会の開催 (1回 3月)	
期日: 3月10日 会場: 県総合社会福祉センター	
ウ) 関係機関との連携 北海道・東北ブロック研修実施機関連絡会議の開催等 (1回 12月)	
期日: 12月3日～4日 会場: 県社会福祉協議会総合社会福祉センター	
②生涯研修及び職場内研修の充実 ア) 指導者の継続的養成・確保 福祉職員キャリアパス対応生涯研修指導者養成の養成 (1回 4月)	
1. 全社協中央福祉学院主催「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程指導者養成研修」の受講 期日: 4月18日～20日 会場: 中央福祉学院「ロフォス湘南」 派遣者: 2名	
2. 全社協中央福祉学院主催「職場研修担当者研修会インストラクター養成コース」の受講 期日: 6月12日～14日 会場: 中央福祉学院「ロフォス湘南」 派遣者: 1名	
イ) 職場内研修支援の充実 各社会福祉施設等へ職場内研修指導者の派遣 (通年)	
職場環境向上研修事業: 9法人 (再掲)	
③地域介護専門職員研修の実施 ア) 研修内容の充実 中核的・指導的な役割を担う人材の養成研修の実施 (9コース 11回)	
地域介護専門職員研修 (9コース)	
1. 地域アセスメント研修	36名 (県男女共生センター)
2. 企画力アップ研修	35名 (県男女共生センター)
3. 相談援助面接研修 (初級編: 第1回)	51名 (県男女共生センター)
(初級編: 第2回)	50名 (県男女共生センター)
4. 相談援助面接研修 (中級編)	33名 (県男女共生センター)
5. 相談援助面接研修 (記録編: 第1回)	37名 (県男女共生センター)
(記録編: 第2回)	37名 (県男女共生センター)
6. 福祉用具研修	21名 (県男女共生センター)
7. 住宅改修研修	12名 (県男女共生センター)
8. 排泄ケア研修 (地域ケア編)	17名 (県男女共生センター)
9. 排泄ケア研修 (施設編)	34名 (県男女共生センター)
※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容 介護職員等による喀痰吸引等基本研修の開催	
福島県喀痰吸引等基本研修	修了者 104名 (県男女共生センター)

基本目標 4 > 福祉サービスの質の向上に向けた支援

【推進項目 8】社会福祉従事者の福利厚生推進

実施計画／実施項目／当年度実施内容				
事業報告				
① 社会福祉従事者施設団体職員共済事業の運営				
ア) 資産の外部委託運用				
資産の外部委託運用（随時・通年）				
三菱UFJ信託銀行からの運用状況の受理				
平成 26 年度第 4 四半期分（5 月 21 日）				
平成 27 年度第 1 四半期分（8 月 11 日）				
平成 27 年度第 2 四半期分（11 月 11 日）				
平成 27 年度第 3 四半期分（2 月 9 日）				
契約者への運用状況の報告（毎月 1 回）				
毎月 1 回発送				
推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容				
運営委員会の開催（4 回 5、9、12、3 月）				
【第 1 回】 期日：5 月 25 日				
内容：資産運用状況について				
平成 26 年度事業報告について				
平成 26 年度収入支出決算報告について				
【第 2 回】 期日：9 月 25 日				
内容：資産運用状況について				
平成 27 年度事業中間報告について				
平成 27 年度第一次補正予算（案）について				
【第 3 回】 期日：3 月 17 日				
内容：資産運用状況について				
平成 27 年度第三次補正予算（案）について				
平成 28 年度事業計画（案）・当初予算（案）について				
各種給付事業の実施（毎月 1 回決定・送金）				
1. 退会給付金	1, 143 件	1, 233, 422 千円	(1, 182 件 1, 224, 598 千円)	※（ ）内は前年度同期
2. 結婚祝金	259 件	5, 180 千円	(264 件 5, 280 千円)	
3. 出産祝金	428 件	4, 290 千円	(449 件 4, 540 千円)	
4. 弔慰給付金	15 件	300 千円	(15 件 300 千円)	
5. 傷病見舞金	14 件	140 千円	(17 件 170 千円)	
6. 災害見舞金	0 件	0 千円	(1 件 20 千円)	
資金貸付事業の実施（毎週 1 回決定・送金）				
1. 一般資金	77 件	56, 880 千円	(51 件 33, 040 千円)	
2. 住宅資金	1 件	500 千円	(3 件 10, 000 千円)	
事務説明会（新任）の実施（1 回 7 月）				
期日：10 月 27 日 参加者：65 名（ビッグパレットふくしま）				

②社会福祉施設職員等退職手当共済事業の事務受託

ア) 受託事務の実施

実務研修会（新任）の実施

期日：10月27日 参加者：125名（ビッグパレットふくしま）

③福利厚生センター事業の充実

ア) 充実した福利厚生サービスの提供

企画・情報会議の開催（2回 7月・3月）

【第1回】

期日：7月28日

内容：26年度福利厚生センター事業報告、27年度ディナーパーティーの実施、
次年度の会員交流事業について、ソウエルクラブ「クラブオフ」周知について

【第2回】

期日：3月10日

内容：28年度福利厚生センター事業計画（案）、28年度旅行企画の採択、チケット斡旋事業等について

会員交流事業の実施（10回 5～12月）

1. シルク・ドゥ・ソレイユ「オーヴォ仙台公演」

期日：5月24日 参加者：60名（申込者205名）

2. 宝塚歌劇団星組公演（いわきアリオス公演）

期日：6月18日 参加者：40名（申込者103名）

3. ポップサーカス郡山公演

期日：7月4日～8月23日 参加者：440名（申込者539名）

4. 東京ドームで観戦！巨人vs阪神

期日：7月12日 参加者：84名（申込者97名）

5. 日帰りリフレッシュプラン

実施期間：7月16日～12月23日

会場：ホテルグランデコ、羽鳥湖高原レジーナの森、東山温泉原瀧

利用者：138名

6. 夏休みを満喫！東京ディズニーリゾート2日間

期日：8月2日～3日 参加者：81名（申込者96名）

7. Kスタ宮城で観戦！楽天イーグルスVSソフトバンク

期日：9月12日 参加者：60名（申込者89名）

8. ディナーパーティー

期日：10月1日～16日 参加者：439名（申込者773名）

9. 横浜満喫 ～中華街と人気スポットへGO！～

期日：11月7日 参加者：34名

10. 劇団四季『アラジン』東京公演

期日：12月3日 参加者：60名（申込者87名）

11. 十二月大歌舞伎～歌舞伎座で伝統文化を堪能～

期日：12月5日 参加者：80名（申込者86名）

家庭用常備薬の斡旋（2回 6月・11月）

【第1回】 実施時期：5月20日～6月15日

申込人数：909名

【第2回】 実施時期：10月9日～11月17日

申込人数：943名

イ) 未加入法人への加入促進

未加入法人への加入促進（随時 通年）

非会員施設・事業所へのPRチラシの配布（733ヵ所）

基本目標 5 > 福祉力向上にむけての協働・支援
 【推進項目 9】市町村社会福祉協議会との協働・支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
①市町村社協への経営支援 ア) 会計・法律・労務等に対応した研修・会議・相談事業の強化 経営・財務、労務管理研修会の開催 期日：10月20日 参加者：72名（県総合社会福祉センター） 内容：マイナンバー制度への対応について
相談・個別訪問事業の実施 金山町社協（8月5日）
②地域福祉活動計画策定の支援 ア) 地域の実情に応じた計画策定にむけての効果的な支援の実施 訪問・説明会等個別訪問の実施 南相馬市社協（8月10日、8月28日、9月3日、10月13日）
③市町村社協連絡協議会活動の充実 ア) 市町村社協連絡協議会の自主的活動の充実 会長会（全体会）の開催
【第1回】 期日：6月1日（ビッグパレットふくしま） 内容：平成27年度市町村社協連絡協議会事業実施計画（案） 生活困窮者自立支援制度と社会福祉協議会の連携 避難・受入社協における活動状況報告
【第2回】 期日：6月1日（ビッグパレットふくしま） 内容：平成27年度市町村社協連絡協議会活動法人に基づく取組状況について 平成28年度市町村社協連絡協議会事業実施計画（案） 情報交換（小グループに分かれて）
事務局長会役員会の開催
【第1回】 期日：7月29日（ビッグパレットふくしま） 内容：平成27年度事業（中間報告）について、事務局長会地区連絡会について 市町村社協連絡専門委員会について、社会福祉トップセミナーについて 要望内容について
【第2回】 期日：2月12日（ビッグパレットふくしま） 内容：平成28年度活動方針・事業計画案について 市町村社協連絡全体会について 市町村社協連絡専門委員会について

地区連絡会の開催
事務局長会及び専門委員会方部別会議の開催 県北方部：1月13日（福島市） 県中方部：1月22日（郡山市） 県南方部：1月19日（白河市） 会津・南会津方部：1月14日（会津若松市） 相双方部：1月21日（福島市） いわき方部：2月5日（いわき市）
専門委員会の開催
期日：2月3日（県総合社会福祉センター） 内容：委員長・副委員長の互選について 市町村社協連絡協議会専門委員会方部会議の報告 委員会で取り組むテーマの検討
社会福祉トップセミナーの開催
期日：2月26日 参加者：138名（ビッグパレットふくしま） 内容：行政説明：新しい地域支援事業の概要と県内の取り組み状況について 実践報告：新しい地域支援事業の取り組みについて
④市町村社協における人材養成・研修の推進
ア）専門性の高い内容・新たな福祉課題へ対応していくための研修実施 社協職員研修（新任職員）の開催
期日：8月31日～9月1日 参加者：47名（県総合社会福祉センター） 内容：社会福祉協議会の基本理解と行動原則ほか
社協職員研修（管理職員編）の開催
期日：8月3日～4日 参加者：13名（県総合社会福祉センター） 内容：社会福祉協議会管理職員としての意識と行動原則ほか
社協職員研修（テーマ別研修）の開催
期日：2月23日 参加者：15名（ビッグパレットふくしま） 内容：プレゼンテーション研修「伝える力を高めるために」
市町村社協における職場内研修等への支援
1. 湯川村社会福祉協議会役員研修（5月20日 湯川村） 2. 楢葉町社会福祉協議会役員研修（6月25日 福島市） 3. 西郷村社会福祉協議会 職員研修（6月17日 西郷村） 4. 会津若松市社会福祉協議会 理事・監事・評議員研修（6月30日 会津若松市） 5. 渡島管内社会福祉協議会 役職員セミナー（11月25日 北海道 函館市）
※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容
市町村社協職員便覧の作成
市町村社協職員便覧の作成（570部） 配布先：市町村社協、県社会福祉課、各保健福祉事務所等
全国会議・ブロック会議等への参加
1. 27年度都道府県・指定都市社協部・課・所長会議（4月23～24日 東京都） 2. 社会福祉協議会活動全国会議（6月10～11日 東京都） 3. 北海道・東北ブロック地域福祉担当部課長会議（12月21日～22日 青森県）

基本目標 5 > 福祉力向上に向けての協働・支援

【推進項目 10】社会福祉施設等との協働・支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容		
事業報告		
①社会福祉施設等との連携		
ア) 部会・協議会活動の充実		
老人福祉施設協議会活動の充実		
1. 総会の開催		
【第1回】期日：4月30日（郡山市）		
【第2回】期日：2月18日（石川町）		
2. 監事会の開催		
期日：4月30日（郡山市）		
3. 役員会の開催		
【第1回】期日：4月23日（福島市）		
【第2回】期日：7月27日（福島市）		
【第3回】期日：10月13日（福島市）		
【第4回】期日：3月7日（福島市）		
4. 正副会長会議の開催		
【第1回】期日：6月3日（福島市）		
【第2回】期日：9月24日（福島市）		
5. 各委員会の開催		
(1) 復興委員会	【第1回】期日：6月3日（福島市）	
	【第2回】期日：9月25日（福島市）	
(2) 研究・研修委員会	【第1回】期日：5月15日（福島市）	
	【第2回】期日：7月27日（福島市）	
	【第3回】期日：9月7日（福島市）	
	【第4回】期日：12月9日（福島市）	
(3) 企画広報委員会・在宅部会企画委員会	【第1回】期日：5月14日（福島市）	
	【第2回】期日：10月19日（福島市）	
	【第3回】期日：12月9日（福島市）	
(4) BCPモデルプラン作成作業部会	期日：11月2日（福島市）	
6. 研修会の開催		
(1) 在宅部会研修会		
相双・いわき地区	期日：6月27日（南相馬市）	参加者 102 名
県北・県中・県南地区	期日：6月28日（福島市）	参加者 91 名
会津地区	期日：6月29日（会津若松市）	参加者 49 名
(2) 施設部会研修会		
①事務担当職員研修	期日：7月7日（石川町）	参加者 181 名
②介護職員（4年以上）研修	期日：9月4日（いわき市）	参加者 96 名
③給食担当者研修	期日：9月16日～17日（福島市）	参加者 186 名
④機能訓練担当者研修	期日：9月18日（会津若松市）	参加者 85 名
⑤主任介護職員研修会	期日：9月25日（福島市）	参加者 99 名
⑥施設介護支援専門員研修	期日：10月20日（いわき市）	参加者 96 名
⑦医務担当職員研修会	期日：10月22日（白河市）	参加者 94 名

- ⑧介護職員（4年未満）研修 期日：10月26日～27日（郡山市） 参加者 90名
 ⑨生活相談員研修 期日：10月27日～28日（会津若松市） 参加者 106名
 （3）施設長・事務長等合同研修会
 期日：2月18日～19日（石川町） 参加者数 115名
7. 東京電力株式会社への要望活動
 【第1回】期日：6月22日（福島市）
 【第2回】期日：7月8日（福島市）
8. 要望活動
 <県に対し>
 作業部会 期日：9月24日（福島市）
 県に対する要望書の提出 期日：10月13日（福島市）
 <国に対し>
 社会福祉法の一部改正等関連法案の早期審議
 期日：3月1日（東京都）
9. 広域避難訓練の実施
 期日：10月22日 参加者：50名（福島市）
10. 東北ブロックカンントリーミーティング in 福島
 期日：12月10日～11日（福島市） 参加者 221名
10. 相双地域等介護職員応援事業への協力 ※別掲
11. 関係会議・研修会等への参加等
 （1）全国関係
 ①全国老人福祉施設協議会代議員総会 【第1回】5月29日（東京都）
 【第2回】8月24日（東京都）
 【第3回】3月23日（東京都）
 ②全国介護政治連盟セミナー 期日：8月24日（東京都）
 ③夏季セミナー 期日：8月25日（東京都）
 ④経営戦略セミナー 期日：8月26日（東京都）
 ⑤第27回全国老人福祉施設大会 期日：11月11日～13日（東京都）
 （2）東北ブロック関係
 ①東北ブロック老人福祉施設大会 期日：5月11日～12日（宮城県）
 ②東北ブロック老人福祉施設研究会 期日：9月3日～4日（秋田県）
 ③東北ブロック老施協広域避難訓練 期日：3月10日～11日（山形県）

障がい児者福祉施設協議会活動の充実

1. 総会の開催
 期日：4月22日（郡山市）
2. 監事会の開催
 期日：4月22日（郡山市）
3. 役員会の開催
 【第1回】期日：6月1日（郡山市）
 【第2回】期日：7月28日（郡山市）
 【第3回】期日：3月7日（郡山市）
4. 調査広報委員会の開催
 【第1回】期日：6月29日（郡山市）
 【第2回】期日：7月28日（郡山市）
 【第3回】期日：1月25日（郡山市）
5. 健康管理等企画運営委員会の開催

【第1回】期日：6月25日（郡山市）

【第2回】期日：8月7日（郡山市）

6. 研修委員会の開催

【第1回】期日：6月23日（郡山市）

【第2回】期日：7月24日（郡山市）

【第3回】期日：9月28日（郡山市）

7. 調査の実施

障がい児者施設（事業所）における利用者の虐待防止・権利擁護に関するアンケート調査及び職員の意識調査

調査期間：8月26日～9月18日

＜施設・事業所対象＞

対象施設：107施設（会員施設）

回答施設：89施設（83.1%）

＜職員対象＞

対象職員数：535人（107施設×5人）

回答人数：432人（80.7%）

8. 避難及び被災福祉施設への訪問、現状把握

社会福祉法人福島県社会福祉事業団（浪江ひわまり荘）（7月17日）

特定非営利活動法人アクセスホームさくら（アクセスホームさくら）（7月23日）

社会福祉法人福島県福祉事業協会（おおくま共生園）（7月23日）

社会福祉法人友愛会（光洋愛成園、ワークセンターさくら）（1月7日）

9. 研修会の開催

（1）障がい児者福祉施設研修「メンタルタフネス研修」

期日：9月28日（郡山市） 参加者 22名

（2）講演会「報酬改定に伴う障害福祉サービスの動向と障がい児者施設の今後の課題」

期日：11月2日（郡山市） 参加者 41名

（3）健康管理等担当職員研修「口腔ケア研修」

期日：11月12日（郡山市） 参加者 57名

（4）地域生活を支えるためのグループホーム世話人研修（3方部）

会 津：12月1日（会津若松市） 参加者 24名

中通り：1月29日（郡山市） 参加者 44名

浜通り：2月8日（いわき市） 参加者 15名

10. 県に対する要望書の提出 11月5日

11. 広報誌「すまいる通信6号」の発行

地域包括・在宅介護支援センター協議会活動の充実

1. 総会の開催

期日：5月28日（郡山市）

2. 監事会の開催

期日：5月18日（郡山市）

3. 役員会の開催

【第1回】期日：6月19日（郡山市）

【第2回】期日：7月16日（二本松市）

【第3回】期日：3月29日（郡山市）

4. 研修委員会の開催

【第1回】期日：5月15日（郡山市）

【第2回】期日：7月16日（二本松市）

【第3回】期日：1月8日（郡山市）

【第4回】期日：3月22日（郡山市）

5. 広報委員会の開催

【第1回】期日：10月1日（二本松市）

【第2回】期日：1月21日（二本松市）

6. 研修会の開催

（1）初任者研修 期日：6月10～11日（郡山市） 参加者 82名

（2）現任者研修 期日：10月14（郡山市） 参加者 68名

7. 広報誌の発行

8. 東北ブロック地域包括・在宅介護支援センター協議会会長等合同会議

【第1回】期日：7月30日（宮城県）

【第2回】期日：10月21日（宮城県）

【第3回】期日：2月29日（宮城県）

9. 第25回全国地域包括・在宅介護支援センター研究大会

期日：10月21～22日（宮城県）

児童福祉施設部会の充実

1. 総会の開催

期日：5月22日（福島市）

2. 監事会の開催

期日：5月22日（福島市）

3. 定例会の開催

【第1回】期日：7月15日（福島市）

【第2回】期日：2月26日（福島市）

4. 職員研究会活動

（1）職員研究会総会（4月16日 郡山市）

（2）第1回各種行事委員会（5月8日 郡山市）

（3）第1回心理職員等研修会（5月21日 福島市）

（4）第1回調査広報委員会（6月4日 郡山市）

（5）第1回職員研修会（7月9日 福島市）

（6）事務職員等研修会（8月31日 須賀川市）

（7）第2回心理職員等研修会（9月16日 福島市）

（8）第2回職員研修会（10月23日 棚倉町）

（9）給食担当職員等研修会（11月5日 福島市）

（10）施設視察研修会（11月12～13日 須賀川市、玉川村）

（11）第3回職員研修会等研修会（12月3・4日 須賀川市）

（12）第2回調査広報委員会（12月10日 郡山市）

（13）第3回心理職員等研修会（2月18日 福島市）

（14）第2回各種行事委員会（2月19日 郡山市）

（15）第3回調査広報委員会（2月25日 郡山市）

（16）役員会（3月3日 郡山市）

5. 児童福祉論集「まなざし第38巻」の発行

6. 第35回児童福祉施設交歓球技大会（10月3日 会津若松市）

7. 被措置児童の権利擁護（虐待防止）に関する研修会（1月27日 郡山市 34名）

8. 聖マリア児童福祉基金による助成

(1) 助成対象児童の決定

高校進学等：27名、短大・大学等進学：4名

9. 支援機構あすなろ教育支援基金

(1) 運営委員会(10月20日 福島市)

(2) 助成対象児童

平成27年度：3名

平成28年度：3名

母子生活支援施設部会の充実

1. 総会の開催

期日：5月15日(福島市)

2. 監事会の開催

期日：5月15日(福島市)

社会福祉法人経営者協議会活動の充実

【社会福祉法人経営者協議会】

1. 総会の開催

【第1回】期日：7月9日(福島市)

【第2回】期日：3月9日(郡山市)

2. 社会福祉法人経営セミナー

【第1回】期日：7月9日(福島市) 参加者 89名

【第2回】期日：3月9日(郡山市) 参加者 125名

3. 正・副会長会議の開催

【第1回】期日：6月22日(福島市)

【第2回】期日：10月26日(郡山市)

【第3回】期日：2月17日(郡山市)

4. 理事会の開催

【第1回】期日：6月22日(福島市)

【第2回】期日：12月8日(郡山市)

【第3回】期日：2月17日(郡山市)

5. 監事会の開催

期日：5月14日(福島市)

6. 全国経営協ブロック会議への参加

期日：7月14日(宮城県)

7. 北海道・東北ブロック協議会会長会議への参加

【第1回】期日：11月26日(山形県)

【第2回】期日：1月14日(宮城県)

8. 北海道・東北ブロックセミナー

期日：11月25～26日(山形県)

9. アンケートの実施

「社会福祉法人の地域貢献活動に関する調査」

調査期間：11月16日～11月30日

調査対象：152法人(会員法人)

回答法人：82法人(53.9%)

10. 研修会等の開催

(1) 社会福祉法人における中長期計画策定研修

期日：8月28日（郡山市） 参加者 29 名

（2）管理職マネジメント研修（郡山市）

期日：12月5日（郡山市） 参加者 34 名

（3）次世代人材育成研修会

【1クール第1回】期日：12月16日（郡山市） 参加者 27 名

【1クール第2回】期日：1月20日（郡山市） 参加者 21 名

（4）制度対応セミナー「社会福祉法人のためのマイナンバー」

期日：12月7日（郡山市） 参加者 240 名

（5）都道府県経営協セミナー「社会福祉法人制度改革対応セミナー」

期日：1月15日（福島市） 参加者 156 名

11. 社会貢献活動等検討委員会の開催

期日：2月16日（福島市）

12. 福島県選出自由民主党及び民主党国会議員への「社会福祉法等の一部を改正する法律案」の早期成立へ向けた要望活動

期日：3月1日（東京都）

【青年部会】

1. 福島県社会福祉法人経営者協議会・青年部会役員会

【第1回】期日：5月12日（福島市）

【第2回】期日：10月28日（郡山市）

【第3回】期日：1月26日（郡山市）

2. 福島県社会福祉法人経営者協議会・青年部会全体会

【第1回】期日：7月3日（郡山市）

【第2回】期日：2月22日（郡山市）

3. 福島県社会福祉法人経営者協議会・青年部会 被災地支援活動

【第1回】期日：6月13日（新地町）

【第2回】期日：9月12日（南相馬市）

【第3回】期日：9月21日（茨城県常総市）

【第4回】期日：10月31日（新地町）

4. 研修会等の開催

コーチングトレーニング講座（全国経営協青年会との共催）

期日：7月13～14日（福島市） 参加者 28 名

5. 北海道・東北ブロック経営青年会総会及び研修会

期日：3月14日（福島市） 参加者 60 名

イ）課題把握と情報提供

避難施設の情報把握と課題整理

（再掲） 社会福祉法人福島県社会福祉事業団（浪江ひまわり荘）（7月17日）

特定非営利活動法人アクセスホームさくら（アクセスホームさくら）（7月23日）

社会福祉法人福祉事業協会（おおくま共生園）（7月23日）

社会福祉法人友愛会（友愛会、ワークセンターさくら）（1月7日）

②社会福祉事業等経営相談支援事業

ア）相談支援体制の充実

経営専門相談事業の実施

1. 会計経営相談 34 件

2. 法律相談 1 件

3. 労務相談 8 件

イ) 相談内容の整理分析 経営支援事業の実施
経営専門相談事業の相談内容について、毎月整理、分析を行った。
※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容 社会福祉従事者各種研修事業の実施（6回）
認知症高齢者対応研修（再掲） 介護福祉士受験準備講習会（再掲）
教員免許取得介護等体験事業 申込件数：22 大学 365 名
聖マリア児童福祉基金運営事業（助成事業） 助成対象児童の決定 高校進学等 27 名、短大・大学等進学 4 名
支援機構あすなろ教育支援資金（助成事業）【新規事業】
1. 運営委員会 10 月 20 日（福島市） 2. 支援機構あすなろ教育支援資金の助成 助成人数：3 名（3 施設） 助成金額：720,000 円（20,000 円×3 人×12 月分）
相双地域等介護職員応援事業の実施
1. 応援職員受け入れ施設 特別養護老人ホーム 長寿荘（南相馬市） 特別養護老人ホーム 花ぶさ園（広野町） 2. 応援職員の状況 都道府県：北海道、青森県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、 神奈川県、新潟県、石川県、福井県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、京都府、 奈良県、鳥取県、岡山県、広島県、山口県、香川県、高知県、長崎県、熊本県、大分県、 宮崎県、沖縄県 法 人 数：44 法人 延べ人数：57 名

基本目標 5 > 福祉力向上に向けての協働・支援
 【推進項目 11】民生委員・児童委員との協働・支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
①民生委員・児童委員活動の支援 ア) 困難ケースに対応した研修の企画、実施 相談援助研修会の開催 (3 回 1 日・3 方部)
【第 1 回】期日：8 月 4 日 参加者数：236 名 (会津アピオ)
【第 2 回】期日：8 月 6 日 参加者数：169 名 (福島グリーンパレス)
【第 3 回】期日：9 月 4 日 参加者数：335 名 (ビッグパレットふくしま)
民生児童委員協議会会長研修の開催 (1 回 2 日)
期日：9 月 7 日～8 日 参加者数：203 名 (ホテル華の湯)
中堅民生委員研修の開催 (1 回 1 日・3 方部)
【県北方部】9 月 25 日 参加者数：178 名 (福島グリーンパレス)
【県中・県南方部】7 月 15 日 参加者数：136 名 (ビッグパレットふくしま)
【会津方部】10 月 1 日 参加者数：162 名 (会津アピオ)
新任民生委員研修の開催 (1 回 1 日)
期日：12 月 11 日 参加者数：40 名 (福島県総合社会福祉センター)
民生児童委員メンタルヘルス研修の開催 (5 回 1 日・5 方部)
【県北方部】 期日：2 月 10 日 参加者：94 名 (エルティ ウェディング・パーティー インボリアム)
【県中方部】 期日：3 月 17 日 参加者：73 名 (ユラックス熱海)
【会津方部】 期日：2 月 16 日 参加者：68 名 (会津若松ワシントンホテル)
【相双方部】 期日：1 月 15 日 参加者：44 名 (相馬市総合福祉センター)
【いわき方部】 期日：2 月 18 日 参加者：128 名 (いわきワシントンホテル椿山荘)
イ) 県民児協・重点活動方策への協力 市町村民児協活動の支援 (通年)
1. 金山町民生児童委員協議会民生児童委員活動基本研修会 (4 月 23 日)
2. 双葉町民生児童委員協議会定例会 (6 月 24 日)
3. 相双地区民生委員会長連絡会定例会 (7 月 3 日)
4. 楡葉町民生児童委員協議会定例会 (7 月 8 日)
5. 福島市民生児童委員協議会清水方部定例会 (8 月 20 日)
6. 安達地方民生児童委員連絡協議会定例会 (8 月 25 日)
7. 磐梯町民生児童委員協議会定例会 (9 月 25 日)
8. 富岡町民生委員協議会定例会 (11 月 24 日)

※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容

福島県民生児童委員協議会事務局運営への協力

1. 会長・副会長会議

【第1回】

期日：5月12日（福島市）

内容：副会長の互選、26年度事業報告および収支決算報告

【第2回】

期日：12月17日（郡山市）

内容：27年度中間事業報告および収入支出予算執行状況報告、県社協活動推進計画、
28年度事業計画（案）

【第3回】

期日：2月25日（福島市）

内容：27年度補正予算（案）、28年度事業計画（案）、28年度収入支出予算（案）、
福島県民生児童委員協議会50年のあゆみ

【第4回】

期日：3月24日（郡山市）

内容：全国民生委員児童委員大会、31年度第88回全国民生委員児童委員大会、
民生委員・児童委員の日活動強化週間全国一斉PR行事

2. 監事会

期日：5月19日（福島市）

内容：26年度事業報告および収支決算報告

3. 理事会

【第1回】

期日：5月21日（福島市）

内容：副会長の互選、26年度事業報告および収支決算報告

【第2回】

期日：3月24日（郡山市）

内容：27年度補正予算（案）、28年度事業計画（案）、28年度収入支出予算（案）、
福島県民生児童委員協議会設立50周年記念事業、
31年度第88回全国民生委員児童委員大会 等

4. 評議員会

【第1回】

期日：5月21日（福島市）

内容：26年度事業報告および収支決算報告

【第2回】

期日：3月24日（郡山市）

内容：27年度補正予算（案）、28年度事業計画（案）、28年度収入支出予算（案）、
福島県民生児童委員協議会設立50周年記念事業、
31年度第88回全国民生委員児童委員大会 等

5. 組織財政部会

【第1回】

期日：8月26日（二本松市）

内容：副部会長の選出、第2期重点活動方策、
福島県民生児童委員協議会会長表彰・感謝状交付要綱（案）

【第2回】※活動企画部会と合同

期日：1月26日（郡山市）

内容：福島県民生児童委員協議会会長表彰・感謝状交付要綱（案）、50年のあゆみ

6. 活動企画部会

【第1回】

期日：8月26日（二本松市）

内容：第2期重点活動方策、福島県民生児童委員協議会50年のあゆみ、指定民生児童委員協議会

【第2回】※組織財政部会と合同

期日：1月26日（郡山市）

内容：福島県民生児童委員協議会会長表彰・感謝状交付要綱（案）、50年のあゆみ

7. 主任児童委員活動研究委員会

【第1回】

期日：7月23日（二本松市）

内容：主任児童委員活動実践事例集の作成、主任児童委員活動ブックレットの作成、
主任児童委員研修

【第2回】

期日12月17日（郡山市）

内容：主任児童委員活動ブックレットの作成、主任児童委員研修、
主任児童委員活動実践事例集の活用

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①適正な法人運営	
ア) 理事会・評議員会・監事会機能の充実	
理事会（5回） 評議員会（4回） 監事会（2回）	
1. 理事会	
【第1回】	期日：4月1日 内容：会長並びに副会長の選任、会長職務代理者の選任
【第2回】	期日：5月28日 内容：事業報告、一般会計決算、生活福祉資金会計決算、評議員の委嘱の同意
【第3回】	期日：9月28日 内容：寄付金の運用について、事業中間報告、一般会計第1次補正予算（案）、生活福祉資金会計第1次補正予算（案）
【第4回】	期日：12月24日 内容：事業中間報告、一般会計第2次補正予算（案）、生活福祉資金会計第2次補正予算（案）、県社協第4期活動推進計画（案）、諸規定の制定・一部改正（案）及び廃止
【第5回】	期日：3月28日 内容：一般会計第3次補正予算（案）、生活福祉資金会計第3次補正予算（案）、28年度事業計画（案）、28年度一般会計当初予算（案）、28年度生活福祉資金会計当初予算（案）、契約について、諸規定の一部改正及び廃止
2. 評議員会	
【第1回】	期日：5月28日 内容：事業報告、一般会計決算、生活福祉資金特別会計決算
【第2回】	期日：9月28日 内容：寄付金の運用について、事業中間報告、一般会計第1次補正予算（案）、生活福祉資金会計第1次補正予算（案）
【第3回】	期日：12月24日 内容：事業中間報告、一般会計第2次補正予算（案）、生活福祉資金会計第2次補正予算（案）、県社協第4期活動推進計画（案）
【第4回】	期日：3月28日 内容：一般会計第3次補正予算（案）、生活福祉資金会計第3次補正予算（案）、28年度事業計画（案）、28年度一般会計当初予算（案）、28年度生活福祉資金会計当初予算（案）、理事の選任
3. 監事による監査	
【第1回】	期日：5月20日 内容：事業報告、一般会計及び生活福祉資金会計決算の状況
【第2回】	期日：12月18日 内容：事業中間報告、一般会計及び生活福祉資金会計補正予算（案）
イ) 専門機関との連携（随時 通年）	
専門家等の指導による組織の安定化と適正な法人運営	
適正な法人運営のため、社会保険労務士や公認会計士等の連携。	

ウ) 福島県総合社会福祉センターの運営 センター入居団体連絡会議の開催
センター入居団体連絡会議及び自衛消防会議の開催 (4 月 20 日)
防災訓練の実施
期日：12 月 1 日 内容：避難訓練、消火訓練
防犯対策の強化
防犯カメラの設置 (館内 7 台、敷地内 2 台)
②個人情報保護・苦情解決体制
ア) 職員への啓発 「個人情報保護に関する方針」及び「個人情報取扱業務概要説明書」の周知・徹底 職員会議における周知 (11 月 27 日)
③会員制度
ア) 一般会員の加入促進 未加入施設・事業所への積極的な加入促進 (随時)
27 年度新規会員施設・事業所：34 ヲ所
イ) 特別賛助会員の加入促進 特別賛助会員加入及び全国ボランティアフェスティバル協賛金の積極的な勧奨 (随時)
1. 全国ボランティアフェスティバル寄付及び協賛広告の依頼 寄付 99 件、協賛広告 90 件

財政基盤

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①安定的な財政基盤の確立	
ア) 補助金・受託金の確保	
次年度に向けた補助金・受託金確保のための予算要望活動（2回 8～10月）	
平成28年度予算編成に対する県保健福祉部への要望活動	
9月9日（提出先：県保健福祉部長）	
イ) 自主財源の確保	
幹旋・紹介手数料等の増収（随時）	
・自動車リース新規契約：21台 ・福祉関係書籍の幹旋（6月・9月・11月） ・保険商品の幹旋（8月）	
ウ) 民間資金の活用	
赤い羽根共同募金を財源とした事業展開（通年）	
はあとふるふくしま発行事業（共同募金配分金7,929,000円）	
第24回全国ボランティアフェスティバルふくしま開催事業（同1,500,000円）	
福島県権利擁護セミナー開催事業（同630,000円）	
市民後見人養成講座（同540,000円）	
「高校生版 福祉・介護の仕事ガイドブック」作成事業（同1,410,000円）	
エ) 事務費コストの削減	
経費節減を念頭においた業務執行（通年）	
各事業における備品・消耗品等の共通利用の徹底	

事務局体制

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
①事務局体制の充実強化 ア) 事務局組織・分掌事務の検証 活動推進計画の策定作業（10回 4～12月）
策定委員会の開催 【第1回】 5月15日 【第2回】 6月5日 【第3回】 6月24日 【第4回】 7月16日 【第5回】 10月8日
イ) 職員の資質向上 研修計画に基づいた個人及び全体研修の実施（通年） 社会福祉協議会会計実務講座通信課程（初級）の受講：1名
※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容 全国・ブロック会議・研修会等への参加【追加】
全国・ブロック会議・研修会等への参加 1. 都道府県・指定都市社協常務理事・事務局長セミナー（7月30～31日 神奈川県） 2. 都道府県・指定都市社協総務担当部・課長会議（9月2～3日 神奈川県） 3. 北海道・東北ブロック社協・共募事務局長合同会議（9月17～18日 秋田県） 4. 北海道・東北ブロック総務部・課長会議（12月10～11日 岩手県） 5. 都道府県・指定都市社協常務理事・事務局長会議（1月29日 東京都）
衛生委員会の開催 4月8日 「27年度活動計画（案）について」 5月13日 「健康に関する職員研修のテーマ／ストレスチェック制度について」 6月3日 「夏季に向けた職場環境の改善」 7月1日 「ストレスチェック制度について」 8月6日 「職場におけるメンタルヘルス①」 9月2日 「職場におけるメンタルヘルス②」 10月7日 講演「ストレスジメント～日々のストレスとうまく付き合うには～」 11月4日 「冬季に向けた職場環境の改善・感染症予防対策」 12月2日 「健康に関する職員アンケートの内容」 1月6日 「健康に関する職員アンケートの集計結果について」 2月3日 「健康診断結果について」 3月2日 産業医への個別相談会